

【3】年【国語】科

年間指導・評価計画

教科担当【 片岡 正也 】

総授業時数【105】時間

月	単元名・題材名 学習内容	時数	評価規準<おおむね満足できる：観点B>（評価資料）		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	「世界はうつくしい」 詩を読み深める。	1	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。【(1)イ】(ワークシート)		進んで語感を磨き、友達やこれまでの学習を生かして詩の解釈や朗読をしようとしている。(ワークシート・観察)
	「握手」 作品の設定を捉える。 登場人物の人物像を読み取る。 登場人物の心情を読み取る。	6		・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、物語の展開のしかたなどを捉えようとしている。 【C(1)ア】(ワークシート・定期考査) ・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの方や考え方について考えようとしている。【C(1)イ】(ワークシート・定期考査)	粘り強く物語の展開のしかたを捉え、学習課題に沿って作品を批評したり、考えたことを伝え合ったりしようとしている。(ワークシート・観察)
5	「評価しながら聞く」 評価しながら聞く練習をする。	1		「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。 【A(1)エ】(ワークシート) 【話・聞1】	聞き取った内容や表現のしかたを評価し、今までの学習を生かしてメモしようとしている。(ワークシート・観察)
	「学びて時に之を習ふ——「論語」から」 ・「論語」を読み、孔子の考え方を読み取る。 ・日常生活や自分の生活を振り返り、孔子の言葉が当てはまると思われる体験や伝聞を伝え合う。	2	歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。【(3)ア】(ワークシート・定期考査)	「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 【C(1)エ】(ワークシート・定期考査)	人間、社会、自然などについて積極的に自分の意見を持ち、今までの学習を生かして朗読したり考えを伝え合ったりしようとしている。(音読・ワークシート・観察)
	「情報の信頼性」 ・グループで考える。 ・教材文を通読する。 ・学習を振り返る。	1	情報の信頼性の確かめ方を理解使っている。【(2)イ】(ワークシート)		学習課題に沿って情報の信頼性の確かめ方を理解し、積極的に使おうとしている。(ワークシート・観察)
	「熟語の読み方」 ・さまざまな熟語の読み方について理解する。 ・練習問題に取り組み、理解の程度を確かめる。	1	第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。 【(1)ア】(ワークシート・定期考査)		学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。(ワークシート・観察)
	「作られた「物語」を超えて」 ・筆者の主張と論理の展開を捉える。 ・筆者の主張と論理の展開を評価する。	3	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 【(2)ア】(ワークシート・定期考査) 文章の種類とその特徴について理解を深めている。 【(1)ウ】(ワークシート・定期考査)	・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えている。 【C(1)ア】(ワークシート・定期考査) ・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。 【C(1)ウ】(ワークシート・定期考査)	進んで文章の構成や論理の展開のしかたについて評価し、情報と情報の関係について深めた理解を生かして、文章にまとめようとしている。(ワークシート・観察)
	「具体化・抽象化」 ・具体化と抽象化の程度について理解する。	1	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 【(2)ア】(ワークシート)		具体と抽象の関係について積極的に理解し、学習した内容を生かして課題に取り組もうとしている。(ワークシート・観察)
「文法への扉1 すいかは幾つ必要？」 ・既習の文法について理解を深め、文法の知識を表現や読解に生かすポイントを確認する。	2	単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解するとともに、話や文章の構成や展開について理解を深めている。 【2年(1)オ】(ワークシート・定期考査)		助詞や助動詞の働きなどを進んで振り返り、今までの学習を生かして練習問題に取り組もうとしている。(ワークシート・観察)	
6	「スピーチで社会に思いを届ける」 ・話題を決めて、情報を集める。 ・話の構成を考える。 ・スピーチの会を開く。 ・学習を振り返る。	4	情報の信頼性の確かめ方を理解使っている。【(2)イ】(ワークシート)	・「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 【A(1)ア】(ワークシート;教材メモ) ・「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。 【A(1)イ】(ワークシート;展開メモ) 【話・聞4】	相手を説得できるように粘り強く論理の展開などによって、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。(発表・ワークシート・観察)
	「和語・漢語・外来語」 ・和語・漢語・外来語から受ける印象の違いについて考える。 ・和語・漢語・外来語・混雑語について理解する。	1	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、和語、漢語、外来語などを使い分けを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【(1)イ】(ワークシート・定期考査)		進んで和語・漢語・外来語を理解し、今までの学習を生かして相手や場面に応じて適切に使い分けようとしている。(ワークシート・観察)
	「報道文を比較して読もう」 ・情報を伝えるための工夫を理解し、どう生かしていかに考える。	3		・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの方や考え方について考えている。 【C(1)イ】(ワークシート) ・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。 【C(1)ウ】(ワークシート)	積極的に情報の信頼性の確かめ方を使って読み、学習したことを踏まえて実生活への生かし方を考えようとしている。また、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて進んで評価し、学習課題に沿って報道の文章を比較し、考えをまとめようとしている。(ワークシート・観察)
7	「もつと伝わる」表現を自覚して ・言葉の変化について話し合い、相手や場面によって言葉を選ぶ。	1	時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。 【(3)ウ】(ワークシート)		時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて進んで理解し、試行錯誤しながら相手や場面によって言葉を選んで話そうとしている。(ワークシート・観察)
	「読書を楽しむ」 ・さまざまな読書の楽しみ方について考える	1	自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 【(3)オ】(ワークシート)		進んで読書の意義と効用について理解し、見通しをもって読書を楽しむ活動に参加しようとしている。(ワークシート・観察)
	「俳句の可能性」 「俳句を味わう」 ・俳句についてまとめる。 ・俳句を作る。	3	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。【(1)イ】(ワークシート)	・「読むこと」において、文章の構成や表現のしかたについて評価している。 【C(1)ウ】(ワークシート) ・「書くこと」において、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 【B(1)イ】(ワークシート) ・「書くこと」において、表現のしかたを考えるなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。 【B(1)ウ】(ワークシート) 【書】2	進んで文章の種類とその特徴について理解し、学習課題に沿って、鑑賞文を書いたり俳句を創作したりしようとしている。(ワークシート・観察・作品)

<p>「古今和歌集 仮名序」 ・作者の思いを想像する。</p>	1	<p>歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。 [(3)ア] (ワークシート)</p>		<p>進んで古典の世界に親しみ、今までの学習を生かして朗読しようとしている。 (ワークシート・観察)</p>
<p>「君待つと——万葉・古今・新古今」 ・和歌の世界を味わう。 ・心に響いた和歌を一首選び、鑑賞文を書く。</p>	3	<p>・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。 [(3)ア] (ワークシート) ・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。 [(3)イ] (ワークシート)</p>	<p>「読むこと」において、和歌の表現のしかたについて評価している。 [C(1)ウ] (ワークシート)</p>	<p>進んで和歌の表現のしかたについて評価し、見通しをもって鑑賞文を書こうとしている。 (ワークシート・観察)</p>
<p>8 「挨拶——原爆の写真によせて」 ・作品を通読し、当時の時代背景について確認する。 ・「顔」という表現を捉える。(学習①) ・表現の効果を評価する。 ・自分の意見を述べる。</p>	2		<p>・「読むこと」において、詩の構成や表現のしかたについて評価している。 [C(1)ウ] (ワークシート) ・「読むこと」において、詩を読んで考えを深めたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 [C(1)エ] (ワークシート・定期考査)</p>	<p>詩の構成や表現のしかたについて積極的に評価し、学習課題に沿って読み深めた詩について、感じたことや考えたことを伝え合おうとしている。 (ワークシート・観察)</p>
<p>9 「故郷」 ・場面や登場人物の設定に着目して読み取る。 ・作品を批評する。</p> <p>【書写】 「デザインと文字」 ・身の回りには文字による多様な表現があることを理解する。</p> <p>【書写】 「先人の文字に学ぶ」 ・これまでに学習してきた漢字が、先人の優れた筆跡を基礎として発展してきたものであることを理解する。</p> <p>「修学旅行記を編集する」 ・編集会議を開く。 ・紙面構成を考えて下書きをする。 ・下書きを読んで助言し合い、清書する。 ・冊子にまとめ、読み合う。</p>	5 1 4	<p>身の回りには文字による多様な表現があることを理解している。 [(3)エ(ア)] (ワークシート)</p> <p>先人の筆跡から現在の文字とのつながりを見つけ、文字表現の豊かさについて考えている。 [(3)エ(ア)] (ワークシート)</p>	<p>・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 [C(1)イ] (ワークシート・定期考査) ・「読むこと」において、文章を読んで考えを深めたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 [C(1)エ] (ワークシート・定期考査)</p> <p>・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。 [B(1)ア] (ワークシート) ・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 【書】4</p>	<p>粘り強く文章を批判的に読み、今までの学習を生かして小説を批評したり、自分の考えをまとめたりしようとしている。 (ワークシート・観察)</p> <p>積極的に身の回りの文字を探し、学習の見通しをもって見つけた文字による多様な表現について発表しようとしている。 (作品・観察)</p> <p>積極的に先人の筆跡に関心をもち、学習の見通しをもって現在の文字とのつながりを見つけようとしている。 (作品・観察)</p> <p>進んで文章の種類を選択し、学習の見通しをもって情報を編集し文章にまとめようとしている。 (ワークシート・観察)</p>
<p>「質問で相手の思いに迫る」 ・対談の準備をする。 ・対談を行う。</p> <p>「論理の展開を整える」 ・P116上段の文章を通読し、下段の課題に取り組む。 ・学習を振り返る。</p> <p>「慣用句・ことわざ・故事成語」 ・慣用句・ことわざ・故事成語の特徴や性質について理解する。</p>	1 1 1	<p>敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。 [(1)エ] (ワークシート)</p> <p>具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 [(2)ア] (ワークシート)</p> <p>理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、語感を磨き語彙を豊かにしている。 [(1)イ] (ワークシート・定期考査)</p>	<p>「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを深めたり深めたりしている。 [A(1)エ] (ワークシート; 対談メモ) 【話・聞】1</p> <p>「書くこと」において、目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えている。 [B(1)エ] (ワークシート) 【書】1</p>	<p>粘り強く話の展開を予測しながら聞き、今までの学習を生かして質問したり評価を述べたりしようとしている。 (発表・ワークシート・観察)</p> <p>目的や意図に応じた表現になっているかを粘り強く確かめ、情報と情報との関係の知識を生かして推敲しようとしている。 (ワークシート・観察)</p> <p>積極的に慣用句やことわざ、故事成語を理解し、今までの学習を生かして短文を作ったり調べたりしようとしている。 (ワークシート・観察)</p>
<p>10 「漢字の造語力」 ・新しい日本語が考え出された経緯を知る。 ・「翻訳語」と「新しい語」の側面から漢字の造語力について知る。</p> <p>「人工知能と未来」 ・人間と人工知能と創造性 ・文章の要旨を捉える。 ・文章の比較を基にグループで討論し、考えを広げる。 ・自分の考えを文章にまとめる。</p> <p>「話し合いを効果的に進める」 ・話し合いの例を聞き、論点を整理する。 ・空欄に当てはまる発言を考える。</p> <p>「課題解決のために会議を開く」 ・合意形成の重要性を知り、課題を見つけ、議題を決める。 ・グループで具体的な提案を考える。 ・全体会議を開く</p> <p>「説得力のある批評文を書く」 ・題材を選ぶ。 ・観点を決めて分析する。 ・構成を考える。 ・推敲して仕上げる。</p>	1 3 1 4 4	<p>第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。 [(1)ア] (ワークシート)</p> <p>情報の信頼性の確かめ方を理解使っている。 [(2)イ] (ワークシート・定期考査)</p> <p>具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 [(2)ア] (ワークシート)</p> <p>具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 [(2)ア] (ワークシート)</p>	<p>「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 [C(1)イ] (ワークシート・定期考査) ・「読むこと」において、文章を読んで考えを深めたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 [C(1)エ] (ワークシート・定期考査)</p> <p>「話すこと・聞くこと」において、進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを深めたり深めたりしている。 [A(1)オ] (ワークシート; 論点メモ)</p> <p>「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなどし、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫している。 [A(1)ウ] (ワークシート; 提案メモ) ・「話すこと・聞くこと」において、進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを深めたり深めたりしている。 [A(1)オ] (ワークシート; 論点メモ) 【話・聞】4</p> <p>・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 [B(1)イ] (ワークシート) ・「書くこと」において、表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。 [B(1)ウ] (ワークシート) 【書】4</p>	<p>積極的に二つの文章を批判的に読み、学習課題に沿って自分の考えを文章にまとめようとしている。 (ワークシート・観察)</p> <p>積極的に進行のしかたを工夫し、学習したことを生かして効果的な話し合いについて考えようとしている。 (発表・ワークシート・観察)</p> <p>合意形成に向けて粘り強く考えを深めたり深めたり、学習の見通しをもって話し合おうとしている。 (発表・ワークシート・観察)</p> <p>粘り強く表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりし、学習の見通しをもって批評文を書こうとしている。 (ワークシート・観察)</p>

11	「初恋」 ・語句の意味や表現に込められた作者の思いを読み取り、感じたことを発表し合う。	1		「読むこと」において、詩の構成や展開、表現のしかたについて評価している。 [C(1)ウ] (ワークシート)	進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読したり自分の考えを述べたりしようとしている。 (ワークシート・観察)
	「誰かの代わりに」 ・筆者の考え方について話し合う。 ・自分の考えをまとめる。	3		「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。[C(1)エ] (ワークシート)	人間、社会、自然などについて進んで自分の意見を持ち、今までの学習を生かして、理解したことや考えたことについて議論したり文章にまとめたりしようとしている。 (ワークシート・観察)
	「夏草——「おくのほそ道」から」 ・芭蕉のものの見方や感じ方を読み取る。 ・俳諧紀行文を書く	5	・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。 [(3)ア] (ワークシート・定期考査) ・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。 [(3)イ] (ワークシート)	・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 [C(1)エ] (ワークシート・定期考査) ・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 [B(1)イ] (ワークシート) 【書】5	人間、社会、自然などについて進んで自分の意見を持ち、今までの学習を生かして、理解したことや考えたことについて議論したり文章にまとめたりしようとしている。 (ワークシート・観察)
12	「グラフを基に小論文を書く」 ・グラフから情報を客観的に読み取り、自分なりの問いを立てて分析する。 ・構成や内容を考えて小論文を書き、助言し合う。	4	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 [(2)ア] (ワークシート)	「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。 [B(1)オ] (ワークシート) 【書】4	論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえて粘り強く推敲し、学習の見直しをもって小論文を書くこととしている。 (ワークシート・観察)
	「文法への扉2「ない」のの違いがわからない?」「ない」の文法上の違いを理解する。 ・文法の問題に取り組む。	1	単語の類別について理解するとともに、単語の活用、助詞や助動詞などの働きについて理解している。 [1年(1)エ、2年(1)オ] (ワークシート・定期考査)		単語の活用、助詞や助動詞などの働きについて進んで理解し、これまでの学習を生かして課題に取り組もうとしている。 (ワークシート・観察)
	「エルサルバドルの少女 ヘスース」 「紛争地の看護師」 ・読み比べ、登場する人物の生き方について自分の考えをもつ。	1	自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 [(3)オ] (ワークシート)	「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。[C(1)エ] (ワークシート)	進んで読書の意義と効用について理解し、今までの学習や経験を生かして、ノンフィクションを読んで考えたことをまとめようとしている。 (ワークシート・観察)
	【書写】 行書と仮名の調和 ・行書と仮名の調和を意識して書く。	2	漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解している。 [2年(3)ウ] (ワークシート)		行書の漢字と仮名の調和について理解し、これまでの学習を生かして、調和のとれた作品を書くこととしている。 (作品・観察)
1	【書写】 「三年間のまとめ」 ・今までに学習した知識・技能を生かして書く。	1	今までに学習した知識・技能を生かして書いている。 [(3)エ(ア)] (ワークシート)		積極的に3年間で習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かして自分で決めた課題に沿って書こうとしている。 (ワークシート・観察)
	「温かいスープ」 ・文章を読み、自分の考えをもつ。	3	自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 [(3)オ] (ワークシート)	「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。[C(1)エ] (ワークシート)	人間、社会、自然などについて進んで自分の意見を持ち、今までの学習や経験を生かして批評したり考えを伝え合ったりしようとしている。 (ワークシート・観察)
	「わたしを束ねないで」 ・作者の思いを読み取り、自分の可能性について考える。	2		「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 [C(1)エ] (ワークシート・定期考査)	詩を読んで進んで考えを広げたり深めたりして、今までの学習を生かして、作品の価値や自分の可能性について考えをまとめようとしている。 (ワークシート・観察)
2	【書写】 「文字を効果的に使うために」 ・活字や手書き字などさまざまな書体があることを理解し、それを使うことによる効果を確かめる。	2	身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ、効果的に文字を書いている。[(3)エ(ア)] (ワークシート)		積極的に明朝体・ゴシック体・手書き文字の特徴と、それを使うことによる効果を理解し、学習課題に沿って調べた身の回りの文字について発表しようとしている。 (作品・観察)
	【書写】 「手書きの力」 ・手書き文字のよさについて考える。	1	手書き文字による表現のよさや特性について考えている。[(3)エ(ア)] (ワークシート)		積極的に手書き文字に関心をもち、そのよさや特性について、さまざまな側面から理解を深めようとしている。 (作品・観察)
	「学習を振り返ろう」 ・学習課題に取り組む。	7	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 [(2)ア] (ワークシート)	「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えている。 [C(1)ア] (ワークシート)	粘り強く文章や資料を読み取り、今までの学習を生かしてそれぞれの学習課題に取り組もうとしている。 (ワークシート・観察)
3	三年間の歩みを振り返ろう ・三年間の学びを振り返り、冊子のテーマを決める。 ・冊子の構成を考える。 ・冊子を作る。	6	・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用語や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。[(1)イ] (ワークシート) ・敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。 [(1)エ] (ワークシート)	・「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。[A(1)ウ] (ワークシート; 編集計画メモ) 【話・聞】2 ・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 [B(1)イ] (ワークシート) 【書】4	粘り強く言葉を選んだり構成を工夫したり、今までの学習を生かして、文章にまとめたり、友達の発表を聞いて質問したり評価したりしようとしている。 (ワークシート・観察)
	【書写】 「未来に向かって」 ・これまでに学習したことを生かして、卒業を記念する作品を作る。	2	今までに学習した知識・技能を生かして書いている。[(3)エ(ア)] (ワークシート)		積極的に3年間で習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かして自分の好きな言葉を書こうとしている。 (作品・観察)

[3] 年【数学】

年間指導・評価計画

教科担当【唐木田】

総授業時数140時間

月	単元名・題材名 学習内容	時数	評価規準<おおむね満足できる：観点B>(評価資料)		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	1章 式の計算 1節 多項式の乗法と除法 [A(2)ア(ア)]	7	・単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式で割る除法の計算をすることができる。(小テスト、授業内課題、定期考査)		・既に学習した計算の方法と関連づけて、式を展開する方法を考えようとしている。(ノート、授業内課題、プリント、ワーク)
	乗法の公式 2節 因数分解 [A(2)ア(イ)] [A(2)イ(ア)]	8	・簡単な一次式の乗法の計算及び次の公式を用いる簡単な式の展開や因数分解をすることができる。 $(a + b)^2 = a^2 + 2ab + b^2$ $(a - b)^2 = a^2 - 2ab + b^2$ $(a + b)(a - b) = a^2 - b^2$ $(x + a)(x + b) = x^2 + (a + b)x + ab$ (小テスト、授業内課題、定期考査)	・既に学習した計算の方法と関連付けて、式の展開や因数分解をする方法を考察し表現することができる。(授業内課題、テスト直しレポート)	・因数分解の意味や式の展開と因数分解の関係について考えようとしている。(ノート、授業内課題、プリント、ワーク)
5	3節 式の活用 [A(2)イ(イ)]	6		・文字を用いた式で数量及び数量の関係を捉え説明することができる。(授業内課題、定期考査)	・乗法の公式や因数分解の公式を使って、数や図形の性質を考えようとしている。(授業内課題、プリント)
6	2節 平方根の計算 [A(1)ア(イ)] [A(1)イ(ア)]	10	・数の平方根の必要性と意味を理解している。(授業内課題)		・数の平方根の必要性と意味を考えようとしている。(授業内課題、プリント)
	3節 平方根の活用 [A(1)ア(ウ)] [A(1)イ(イ)]	5	・数の平方根を含む簡単な式の計算をすることができる。(小テスト、授業内課題、定期考査)	・既に学習した計算の方法と関連付けて、数の平方根を含む式の計算の方法を考察し表現することができる。(授業内課題、定期考査、テスト直しレポート)	・文字を使った式の計算と関連づけて、根号のついた数を含む式の計算の方法を考えようとする。(授業内課題、プリント、ワーク)
7	3章 2次方程式 1節 2次方程式とその解き方 [A(3)ア(イ)] [A(3)ア(ウ)] [A(3)イ(ア)]	10	・因数分解したり平方の形に変形したりして2次方程式を解くことができる。 ・解の公式を用いて2次方程式を解くことができる。(小テスト、授業内課題、定期考査)	・因数分解や平方根の考えを基にして、2次方程式を解く方法を考察し、表現することができる。(授業内課題、テスト直しレポート)	・2次方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解しようとしている。(授業内課題、プリント)
	2節 2次方程式の活用 [A(1)イ(イ)]	5		・2次方程式を具体的な場面で活用することができる。(授業内課題、定期考査)	・2次方程式を使った問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしている。(授業内課題、プリント、ワーク)
8,9	4章 関数 $y=ax^2$ 1節 関数 $y=ax^2$ [C(1)ア(ア)] [C(2)イ(ア)]	10	・関数 $y = ax^2$ について理解している。(プリント)	・関数 $y = ax^2$ として捉えられる二つの数量について、変化や対応の特徴を見だし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現できる。(授業内課題、定期考査)	・関数 $y=ax^2$ を表、式、グラフを相互に関連付けるなどして、関数 $y=ax^2$ の特徴を調べようとしている。(授業内課題、プリント、ワーク)
	2節 関数 $y=ax^2$ の活用 [C(1)ア(イ)] [C(2)イ(イ)]	5	・事象の中には関数 $y = ax^2$ として捉えられるものがあることを理解している。(小テスト、授業内課題、定期考査)	・関数 $y = ax^2$ を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。(授業内課題、定期考査)	・関数 $y=ax^2$ を使った問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしている。(授業内課題、プリント、ワーク)
10	3節 いろいろな関数 [C(1)ア(ウ)]	4	・いろいろな事象の中に、関数関係があることを理解している。(授業内課題、定期考査)		・身のまわりにある事象を関数関係としてとらえたり、その事象の考察にいかしたりしようとしている。(授業内課題)
	5章 相似な図形 1節 相似な図形 [B(1)ア(ア)] [B(1)イ(ア)]	10	・平面図形の相似の意味及び三角形の相似条件について理解している。(小テスト、授業内課題、定期考査)	・三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。(授業内課題、定期考査)	・三角形の相似条件の意味を考えたり、それを使って証明したりしようとしている。(授業内課題)
11	2節 平行線と線分の比 [B(1)イ(イ)]	10		・平行線と線分の比についての性質を見だし、それらを確かめることができる。(授業内課題、定期考査)	・平行線の性質や三角形の相似条件を使って、平行線と線分の比の定理を証明しようとしている。(授業内課題)
	3節 相似な図形の面積比と体積比 [B(1)ア(イ)]	5	・基本的な立体の相似の意味及び相似な図形の相似比と面積比や体積比との関係について理解している。(小テスト、授業内課題、定期考査)		・相似な図形の相似比と面積の比の関係について考えようとしている。(授業内課題、プリント、ワーク)
	4節 相似な図形の活用 [B(1)イ(ウ)]	5		・相似な図形の性質を具体的な場面で活用することができる。(授業内課題)	・図形の相似について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。(授業内課題、プリント、ワーク)
12	6章 円 1節 円周角の定理 2節 円周角の定理の活用 [B(2)イ(イ)]	10	円周角と中心角の関係をj用いて、角の大きさを求めることができる。 円周角と中心角の関係を理解している。(定期テスト、小テスト)	円周角と中心角の関係をj用いることで、図形の性質などを考えることができる。(授業内課題、定期考査、レポート等)	円周角と中心角に関心をもち、それらの関係や性質を見いだそうとしている。(授業、ワーク、プリント・レポート)
	7章 三平方の定理 1節 三平方の定理 2節 三平方の定理の活用 [B(3)ア(ア)] [B(3)イ(ア)]	10	三平方の定理を使って辺の長さを求めたり、三平方の定理の逆を用いて直角三角形であるかどうか見分けたりすることができる。 三平方の定理や三平方の定理の逆の意味を理解している。(定期テスト、小テスト)	与えられた図形の中に直角三角形を見だし、三平方の定理を用いることで、図形の性質などを考えることができる。(授業内課題、定期考査)	直角三角形の三辺の長さに関心をもち、それらの間に成り立つ関係を見いだそうとしている。(授業、ワーク、プリント・レポート)
2	8章 標本調査 1節 標本調査 [D(1)ア(ア)] [D(1)イ(イ)]	5	・標本調査の必要性と意味を理解している。(授業内課題)	簡単な場合について標本調査を行い、母集団の傾向を推定し判断すること。(授業内課題)	・母集団の数量を推測するための手順を考えようとしている。(授業内課題、プリント、ワーク)
	2節 標本調査の活用 [D(1)ア(イ)] [D(1)イ(ア)]	5	・コンピュータなどの情報手段を用いるなどして無作為に標本を取り出し、整理することができる。(授業内課題)	・標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現すること。(授業内課題)	・標本調査を使った問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしたり、多様な考えを認め、よりよく問題解決しようとしたりしている。(授業内課題、プリント、ワーク)

【3】年【英語】科

年間指導・評価計画

教科担当【安部 純平】

総授業時数【140】時間

#	単元名・題材名 学習内容	時数	評価規準<おおむね満足できる：観点B> (評価資料)		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	Unit 0 "Three Interesting Facts about Languages" 3 Unit 1 "Sports for Everyone" 10	13	<ul style="list-style-type: none"> 受け身などの理解をもとに、あるテーマについて書かれた文章の内容を読み取ったり、行ってみたい国とそこで話されている言語について伝え合ったりする技能を身に付けている。 現在完了形（経験用法）、SVOC（C=形容詞）、SVOO（that節）の文の理解をもとに、これまでの経験や人の気持ちの変化などについて、伝え合う技能を身に付けている。 環境問題と私たちの生活について考えるために、絶滅のおそれのある動物について書かれた文章の概要を読んだり、現状や自分の考えを書いたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 行ってみたい国とそこで話されている言語について伝え合ったり書いたりするために、世界の言語について書かれた文章の概要を読み取ったりしている。 人々を結びつけるスポーツの力について理解するために、障がい者スポーツについて書かれた文章の概要を読んだり、日本を楽しくもてらうために、経験にもとづいて相手に合ったプランを伝えたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 行ってみたい国とそこで話されている言語について伝え合ったり書いたりするために、世界の言語について書かれた文章の概要を読み取ったりしている。 人々を結びつけるスポーツの力について理解するために、障がい者スポーツについて書かれた文章の概要を読んだり、日本を楽しくもてらうために、経験にもとづいて相手に合ったプランを伝えたりしようとしている。
5	Let's Write 1 有名人への手紙 2 Let's Listen 1 ディスカッション 1 Unit 2 "Haiku in English" 10 Let's Talk 1 はじめての出会い 2	15	<ul style="list-style-type: none"> 手紙を書く際の基本的な構成や表現を用いて、好きな有名人などに向けて、自分の気持ちや感想を伝える手紙を書く技能を身に付けている。 語の流れを示す語句の意味や働きを理解をもとに、ディスカッションを聞いて内容を聞き取る技能を身に付けている。 現在完了形（完了・継続用法）、現在完了進行形を用いた文の理解をもとに、現在まで続いている状態や動作について理解したり伝えたりする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 好きな有名人などに自分の気持ちや感想を伝えるために、表現方法を工夫しながら、ファンレターを書いている。 自分の意見を述べるのに必要な情報を理解するために、修学旅行で行きたい場所についてのディスカッションを聞いて、要点を聞き取っている。 日本の伝統文化の魅力を知るために、言語や文化について書かれた文章の概要を読んだり、お互いのことを知るために、好きなことや取り組んできたことについて話したり伝えたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 好きな有名人などに自分の気持ちや感想を伝えるために、表現方法を工夫しながら、ファンレターを書こうとしている。 自分の意見を述べるのに必要な情報を理解するために、修学旅行で行きたい場所についてのディスカッションを聞いて、要点を聞き取ろうとしている。 日本の伝統文化の魅力を知るために、言語や文化について書かれた文章の概要を読んだり、お互いのことを知るために、好きなことや取り組んできたことについて話したり伝えたりしようとしている。
6	Grammar for Communication 1 現在完了形と現在完了進行形 1 Learning SCIENCE in English 2 Let's Listen 2 講演 1 Unit 3 Animals on the Red List 10	14	<ul style="list-style-type: none"> 歓迎の気持ちや伝える表現を用いて言葉かけたり、相手に質問したり答えたりする技能を身に付けている。 食べ物の由来や食物連鎖に関する語句の意味や働きを理解している。 長い話を聞くときのメモの取り方の理解をもとに、講演を聞いて内容を聞き取る技能を身に付けている。 (It is ... (for + (人など) + to) の文、(want + (人など) + to) や (let/help) + (人など) + 動詞の原形) を用いた文の形・意味・用法を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の伝統文化の魅力を知るために、言語や文化について書かれた文章の概要を読んだり、お互いのことを知るために、好きなことや取り組んできたことについて話したり伝えたりしている。 初対面の場面で歓迎の気持ちを伝えられるように、相手の状況に配慮しながら言葉かけたり、相手に質問したり答えたりしている。 生態系に起こっている問題を知るために、人間と環境の関係について書かれた文章の概要を読み取ったり、生物同士の関係性を整理し、情報を伝え合ったり書いたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の伝統文化の魅力を知るために、言語や文化について書かれた文章の概要を読んだり、お互いのことを知るために、好きなことや取り組んできたことについて話したり伝えたりしようとしている。 初対面の場面で歓迎の気持ちを伝えられるように、相手の状況に配慮しながら言葉かけたり、相手に質問したり答えたりしようとしている。 生態系に起こっている問題を知るために、人間と環境の関係について書かれた文章の概要を読み取ったり、生物同士の関係性を整理し、情報を伝え合ったり書いたりしようとしている。
7	Let's Write 2 記事への意見 2 Grammar for Communication 2 不定詞 2 Stage Activity 1 My Activity Report 8	12	<ul style="list-style-type: none"> 自分の意見とその理由や根拠を書くための基本的な構成や表現を理解している。 Unit 3までの学習事項を用いて、活動報告の構成を理解したうえで、自分の経験やほかの人へのメッセージを即興で話したり、まとまりのある文章を書いて発表したりする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会的な話題に関しての英文について意見を伝えられるように、賛成か反対か自分の立場を決めて、その理由や根拠を整理し、投稿文を書いている。 部活動や委員会などの活動について知ってもらうために、活動報告の構成を理解したうえで、経験やほかの人へのメッセージを即興で話したり、内容についてのやり取りや原稿の推敲を通してまとまりのある文章を書いて発表したりしている。 気持ちをこめて直接話せることができるように、背景知識を使い、物語の流れに沿った場面の変化や登場人物の心情が書かれた文章の概要を読んだりしている。 週末の予定を立てるために、天気予報やおすめ場の情報を聞いて、必要な情報を捉えている。 日本の生活習慣や文化のちがいを知り、習慣やマナーについて書かれた文章の内容を読み取り、アドバイスを伝えたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会的な話題に関しての英文について意見を伝えられるように、賛成か反対か自分の立場を決めて、その理由や根拠を整理し、投稿文を書こうとしている。 部活動や委員会などの活動について知ってもらうために、活動報告の構成を理解したうえで、経験やほかの人へのメッセージを即興で話したり、内容についてのやり取りや原稿の推敲を通してまとまりのある文章を書いて発表したりしようとしている。 気持ちをこめて直接話せることができるように、背景知識を使い、物語の流れに沿った場面の変化や登場人物の心情が書かれた文章の概要を読んだりしている。 週末の予定を立てるために、天気予報やおすめ場の情報を聞いて、必要な情報を捉えようとしている。
9	Let's Read 1 A Mother's Lullaby 4 Unit 4 Be Prepared and Work Together 10	14	<ul style="list-style-type: none"> 場面や人物の心情を表す表現の理解をもとに、物語の流れに沿った場面の変化や登場人物の心情を読み取る技能を身に付けている。 間接疑問文とSVOO (what節) の文、現在分詞・過去分詞を用いた文の理解をもとに、どこにあるか、どのように行動するかなどを伝え合ったり、言葉に情報を加えて説明したりする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 気持ちをこめて直接話せることができるように、背景知識を使い、物語の流れに沿った場面の変化や登場人物の心情が書かれた文章の概要を読んだりしている。 週末の予定を立てるために、天気予報やおすめ場の情報を聞いて、必要な情報を捉えている。 日本の生活習慣や文化のちがいを知り、習慣やマナーについて書かれた文章の内容を読み取り、アドバイスを伝えたりしている。 どう行動すればよいかを理解して人に伝えられるように、災害情報を聞いて必要な情報を聞き取っている。 困っている相手に対して、手助けを申し出る表現を用いて言葉かけたり、相手からの質問に答えたりする技能を身に付けている。 名詞を修飾する文と、関係代名詞who, that [which] (主格・目的格) を用いた文の理解をもとに、言葉に詳しい情報を加えて説明する技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 気持ちをこめて直接話せることができるように、背景知識を使い、物語の流れに沿った場面の変化や登場人物の心情が書かれた文章の概要を読んだりしている。 週末の予定を立てるために、天気予報やおすめ場の情報を聞いて、必要な情報を捉えようとしている。 どう行動すればよいかを理解して人に伝えられるように、災害情報を聞いて必要な情報を聞き取ろうとしている。 困っている相手に対して状況に合った手助けができるように、相手の立場に立った具体的な提案を申し出たり、相手からの質問に答えたりしようとしている。
10	Let's Listen 3 ラジオの災害情報 1 Let's Talk 2 町中での手助け 1 Unit Activity いざというときに役立つ 1 Learning CIVICS in English 2 Let's Listen 4 テレビの国際ニュース 1 Unit 5 A Legacy for Peace 10	16	<ul style="list-style-type: none"> 未知数に対応して内容を聞き取る方法の理解をもとに、災害情報を聞いて内容を聞き取る技能を身に付けている。 困っている相手に対して、手助けを申し出る表現を用いて言葉かけたり、相手からの質問に答えたりする技能を身に付けている。 名詞を修飾する文と、関係代名詞who, that [which] (主格・目的格) を用いた文の理解をもとに、言葉に詳しい情報を加えて説明する技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の言葉で説明できるように、ニュースや国の紹介のテレビ番組の音声聞いて、概要や要点を捉えている。 平和や人権の大切さを考えるために、ガンディーの生涯と功績について書かれた文章の概要を読んだり、あこがれの人物を紹介したりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の言葉で説明できるように、ニュースや国の紹介のテレビ番組の音声聞いて、概要や要点を捉えようとしている。 平和や人権の大切さを考えるために、ガンディーの生涯と功績について書かれた文章の概要を読んだり、あこがれの人物を紹介したりしようとしている。
11	Let's Write 3 グラフや表の活用 3 Grammar for Communication 3 後置修飾 1 Stage Activity 2 Discover Japan 10 Let's Listen 5 世界で働く人へのインタビュー 1	15	<ul style="list-style-type: none"> 事実や意見を書くときの基本的な構成や表現の理解をもとに、資料から読み取った情報についてレポートを書く技能を身に付けている。 後置修飾を用いて、情報を加えて説明する技能を身に付けている。 時系列で経歴を伝える表現の意味や働きを理解をもとに、インタビューを聞いて内容を聞き取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 興味を持った話題を人に伝えることができるように、資料から読み取った情報について、事実と意見を整理し、まとまりのあるレポートを書いている。 日本を訪れる人に日本の魅力を知ってもらうために、日本や郷土の文化について書かれた文章を読んだり質問し合ったりして、詳しい情報を加えながらまとまりのある文章を書いて紹介している。 働く人へのインタビューを理解して質問をえられるように、人物の経歴を聞いて概要を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 興味を持った話題を人に伝えることができるように、資料から読み取った情報について、事実と意見を整理し、まとまりのあるレポートを書こうとしている。 日本を訪れる人に日本の魅力を知ってもらうために、日本や郷土の文化について書かれた文章を読んだり質問し合ったりして、詳しい情報を加えながらまとまりのある文章を書いて紹介しようとしている。 人物の経歴を聞いて概要を捉えようとしている。
12	Unit 6 Beyond Borders 11 Let's Talk 3 食品の選択 1 Grammar for Communication 4 仮定法 2	14	<ul style="list-style-type: none"> 仮定法と主題を説明する関係代名詞を用いた文の理解をもとに、現実とは異なる願いや理想の話を伝える技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 国をこえて助け合う大切さを理解するために、国際社会の状況について書かれた文章の概要を読んだり、意見や感想を伝えたりしている。 議論を通して考えを深めることができるように、食品の選択について、これまで読んだ内容や自分の考えを整理して、相手の意見を受けて主張を述べ合おうとしている。 中学校生活の思い出についてのスピーチを聞いて、概要を捉えている。 世界遺産の特徴を知り、その物事を論理的・多面的に考えて説得力のある主張ができるようになるために、社会的な話題について書かれた文章を参考に、賛成・反対の立場を決めてグループでディベートを行い、論点に沿った主張をしている。 自分ができることや感想などを述べることができるように、様々なエネルギー問題について書かれた説明文の概要を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 国をこえて助け合う大切さを理解するために、国際社会の状況について書かれた文章の概要を読んだり、意見や感想を伝えたりしようとしている。 議論を通して考えを深めることができるように、食品の選択について、これまで読んだ内容や自分の考えを整理して、相手の意見を受けて主張を述べ合おうとしている。 友達や中学校生活の思い出についてのスピーチを聞いて、概要を捉えようとしている。 物事を論理的・多面的に考えて説得力のある主張ができるようになるために、社会的な話題について書かれた文章を参考に、賛成・反対の立場を決めてグループでディベートを行い、論点に沿った主張をしようとしている。 自分ができることや感想などを述べることができるように、様々なエネルギー問題について書かれた説明文の概要を捉えようとしている。
1	Let's Listen 6 中学校生活の思い出 2 Stage Activity 3 Let's Have a Mini Debate 10	12	<ul style="list-style-type: none"> スピーチの構成の理解をもとに、中学校生活の思い出について、スピーチを聞いて内容を聞き取る技能を身に付けている。 ある論点について賛成・反対の立場を決めて、主張とその理由を明確にしながら、意見を伝え合う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 中学校生活の思い出についてのスピーチを聞いて、概要を捉えている。 世界遺産の特徴を知り、その物事を論理的・多面的に考えて説得力のある主張ができるようになるために、社会的な話題について書かれた文章を参考に、賛成・反対の立場を決めてグループでディベートを行い、論点に沿った主張をしている。 自分ができることや感想などを述べることができるように、様々なエネルギー問題について書かれた説明文の概要を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 中学校生活の思い出についてのスピーチを聞いて、概要を捉えようとしている。 物事を論理的・多面的に考えて説得力のある主張ができるようになるために、社会的な話題について書かれた文章を参考に、賛成・反対の立場を決めてグループでディベートを行い、論点に沿った主張をしようとしている。 自分ができることや感想などを述べることができるように、様々なエネルギー問題について書かれた説明文の概要を捉えようとしている。
2	Let's Read 2 Power Your Future 9	9	<ul style="list-style-type: none"> 長所と短所を比較して述べる文章の構成の理解をもとに、エネルギー問題について書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> メッセージの要点を自分の言葉で伝えることができるように、テーマとエピソードを整理し、生き方について書かれたスピーチ原稿の要点を捉えている。 三年間の集大成として、自分のこれまでを振り返り、将来に向けてどのように生きていきたいか、理由を明確にしながら、話している。 	<ul style="list-style-type: none"> メッセージの要点を自分の言葉で伝えることができるように、テーマとエピソードを整理し、生き方について書かれたスピーチ原稿の要点を捉えようとしている。
3	Let's Read 3 A Graduation Gift from Steve Jobs 6	6	<ul style="list-style-type: none"> メッセージを伝える文章の構成の理解をもとに、生き方について書かれたスピーチの原稿を読み取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> メッセージの要点を自分の言葉で伝えることができるように、テーマとエピソードを整理し、生き方について書かれたスピーチ原稿の要点を捉えている。 三年間の集大成として、自分のこれまでを振り返り、将来に向けてどのように生きていきたいか、理由を明確にしながら、話している。 	<ul style="list-style-type: none"> メッセージの要点を自分の言葉で伝えることができるように、テーマとエピソードを整理し、生き方について書かれたスピーチ原稿の要点を捉えようとしている。

【3】年【社会】科

年間指導・評価計画

教科担当【西川 健介】

総授業時数【140】時間

月	単元名・題材名 学習内容	時数	評価標準<おおむね満足できる：観点B> (評価資料)		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	歴史 第4章 近代国家の歩みと国際社会 第4節 近代国家への歩み C (1) ア (ウ) (エ) C (1) イ (ア)	2	・自由民権運動、大日本帝国憲法の成立をもとに、立憲制の国家が成立して議院政治が始まるとともに、日本の国際的な地位が向上したことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・議会政治や政治の展開に着目して、世界との関係や、現代の政治とのつながりを考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、定期考査)	・議会政治の始まりについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。(提出物、発言と態度、単元の振り返り)
	第5節 帝国主義と日本 C (1) ア (ウ) (エ) C (1) イ (ア)	4	・条約改正、日清・日露戦争などをもとに、日本の国際的な地位が向上したことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・外交や戦争の展開に着目して、世界との関係や現代の政治とのつながりを考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、定期考査)	・国際社会との関わりについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。(提出物、発言と態度、単元の振り返り)
	第6節 アジアの強国の光と影 C (1) ア (エ) C (1) イ (イ)	3	・日本の産業革命とこの時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展などをもとに、日本で近代産業が発達し、近代文化が形成されたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・近代化がもたらした文化への影響に着目して、産業の発展が国民生活や文化に与えた影響を考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、定期考査)	・近代産業の発達と近代文化の形成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。(提出物、発言と態度、単元の振り返り)
5	第5章 二度の世界大戦と日本 第1節 第一次世界大戦と民族独立の動き C (1) ア (オ) C (1) イ (ア)	5	・第一次世界大戦の背景とその影響、民族運動の高まりと国際協力の動きをもとに、第一次世界大戦前後の国際情勢および日本の動きと、大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・世界の動きとわが国の関係に着目して、第一次世界大戦による日本の社会の変化や影響を考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、定期考査)	・第一次世界大戦前後の国際情勢について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。(提出物、発言と態度、単元の振り返り)
	第2節 高まるデモクラシーの意識 C (1) ア (オ) C (1) イ (ア)	4	・国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化をもとに、第一次世界大戦前後の国際情勢および日本の動きと、大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・日本の政治・経済・外交の動きを世界の動きと関連させながら考え、当時の国際情勢および日本の動きと、大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化などについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。(提出物、発言と態度、単元の振り返り)
	第3節 戦争に向かう世論 C (1) ア (イ) C (1) イ (イ)	5	・経済的世界的な混乱と社会問題の発生、昭和初期から第二次世界大戦が始まるまでの日本の政治・外交の動きなどをもとに、軍部の台頭から戦争までの経過を理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・経済の変化の政治への影響、戦争に向かう時期の社会や生活の変化に着目して、二度目の世界大戦が起こった背景を考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、定期考査)	・経済的世界的な混乱と社会問題の発生などについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。(提出物、発言と態度、単元の振り返り)
6	第4節 第二次世界大戦の惨禍 C (1) ア (カ) C (1) イ (イ)	5	・第二次世界大戦中の日本の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、戦時下の国民の生活などをもとに、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・世界の動きと日本との関連に着目して、二度目の世界大戦が起こった理由やその戦争の影響を世界的な視野で考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、定期考査)	・第一次世界大戦前後の国際情勢について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。(提出物、発言と態度、単元の振り返り)
	第6章 現代に続く日本と世界 第1節 敗戦から立ち直る日本 C (2) ア (ア) C (2) イ (ア)	4	・日本の民主化と再建の過程、冷戦などをもとに、第二次世界大戦後の諸改革の特色や世界の動きの中で新しい日本の建設が進められたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・諸改革の展開と国際社会の変化に着目して、諸改革が日本の社会に及ぼした変化や冷戦体制下の日本と世界とのかかわりについて考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、現代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・議会政治の始まりについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。(提出物、発言と態度、ワークの作業状況、単元の振り返り)
	第2節 世界の多極化と日本の成長 C (2) ア (イ) C (2) イ (イ)	5	・高度経済成長、国際社会とのかかわりなどをもとに、日本の経済や科学技術の発展によって国民の生活が向上し、国際社会において日本の役割が大きくなってきたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・政治の展開と国民生活の変化に着目して、国民生活への影響と国際平和の実現への努力について考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、現代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、定期考査)	・高度経済成長や、国際社会とのかかわりについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。(提出物、発言と態度、ワークの作業状況、単元の振り返り)
7	第3節 これからの日本と世界 C (2) ア (イ) C (2) イ (ウ)	3	・冷戦の終結をもとに、国際協力の平和外交の推進、開発途上国への援助などもふまえて、国際社会においてわが国の役割が大きくなってきたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・政治の展開と国民生活の変化に着目して、国民生活への影響と国際平和の実現への努力について考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、現代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、定期考査)	・グローバル化する世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。(提出物、発言と態度、ワークの作業状況、単元の振り返り)
	公民 第1章 現代社会と文化 第1節 現代社会の特色 第2節 私たちの生活と文化 A (1) ア (ア) (イ) A (1) イ (ア) (イ)	7	・現代社会について、少子高齢化、情報化、グローバル化などの変化について理解する。また、対立と合意、効率と公正について理解している。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・多様な変化が現在と将来にわたって及ぼす影響、文化の継承と創造の大切さについて多面的・多角的に考察し、表現している。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・現代社会と文化の特色および、様々な問題に対する関心を高め、主体的に社会に関わりようとする態度を身に付けようとしている。(提出物、発言と態度、単元の振り返り)
8	第2章 現代社会をとらえる枠組み A (2) ア (ア) (イ) A (2) イ (ア)	5	・現代社会の見方・考え方の基礎となる枠組みとして、対立と合意、効率と公正などについて理解している。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方、契約を通した個人と社会との関係、きまりの役割について多面的・多角的に考察し、表現している。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、定期考査)	・現代社会を捉える枠組みについて、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わりようとしている。(提出物、発言と態度、単元の振り返り)
9	第1章 日本国憲法 第1節 民主主義と日本国憲法 C (1) ア (ア) (イ) (ウ) (エ) C (1) イ (ア)	6	・法の意義と法に基づく政治の大切さ、日本国憲法の原則、天皇の地位と国事行為について理解し、その知識を身に付けている。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・民主的な社会生活にかかわる様々な事象から学習課題を見だし、対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義など見方・考え方を働かせて、多面的・多角的に考察し、表現している。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、定期考査)	・民主的な社会生活にかかわる様々な事象をもとに、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしている。(提出物、発言と態度、単元の振り返り)

	第2節 基本的人権の尊重 C (1) ア (ア) (イ) (ウ) (エ) C (1) イ (ア)	5	・基本的人権を中心とした人間の尊重についての考え方を理解し、その知識を身に付けている。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・基本的人権を中心とした人間の尊重についての考え方と法との関連について、個人の尊重の視点から、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、定期考査)	・人間の尊重についての考え方を踏まえて、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしている。(提出物、発言と態度、単元の振り返り)
9	第3節 法の支配を支えるしくみ C (1) ア (ア) (イ) (ウ) (エ) C (1) イ (ア)	3	・収集した資料の中から、我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることについての学習に役立つ情報を適切に選択して、読み取った図表にまとめてありしている。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意味について、対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などの見方・考え方を働かせて、多面的・多角的に考察し、表現している。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、定期考査)	・日本国憲法が国の統治について規定していることについて、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。(提出物、発言と態度、単元の振り返り)
	第2章 民主政治 第1節 民主政治と私たち C (2) ア (ア) (イ) (ウ) C (2) イ (ア)	5	・国民の政治参加や国民の意思を政治に十分に反映させるしくみについての資料を適切に調べまとめている。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・議会制民主主義を守り、発展させるための関わり方を選択・判断して、適切に表現している。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、定期考査)	・議会制民主主義が我が国の政治の原則であることに着目して、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしている。(提出物、発言と態度、単元の振り返り)
	第2節 国の政治のしくみ C (2) ア (ア) (イ) (ウ) C (2) イ (ア)	7	・国の政治のしくみに関する資料をさまざまな情報手段を活用して収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取った図表などにまとめてありしている。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・国会、内閣、裁判所の国民主権を守るための役割と課題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、定期考査)	・国の政治のしくみについて、主体的に問題解決しようとしたり、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしている。(提出物、発言と態度、単元の振り返り)
	第3節 地方自治と私たち C (2) ア (エ) C (2) イ (ア)	5	・地方公共団体の政治のしくみに関する資料をさまざまな情報手段を活用して収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取った図表などにまとめてありしている。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・地方自治体の政治と政治参加に関する課題を見だし、対立と合意、効率と公正などの見方・考え方を働かせて、多面的・多角的に考察し、表現している。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、定期考査)	・身近な事例から地方自治体の政治に対する関心を高め、民主政治の基本的な考え方とそれに基づく地方公共団体の政治のしくみについて、意欲的に追究している。(提出物、発言と態度、単元の振り返り)
	第1章 市場経済 第1節 私たちの生活と経済 B (1) ア (ア) (イ) B (1) イ (ア) (イ)	4	・市場経済においては、価格には人的・物的資源を効率よく配分する働きがあることを理解し、その知識を身に付けている。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・経済活動や市場経済の意義について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、定期考査)	・経済活動や市場経済の意義について、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習問題を解決しようとしている。(提出物、発言と態度、単元の振り返り)
	第2節 消費者と経済 B (1) ア (ア) (イ) B (1) イ (ア) (イ)	4	・国や地方公共団体は消費者の権利の尊重およびその自立の支援のために、消費者政策を推進する役割を担っていることを理解し、その知識を身に付けている。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・経済活動を活発にするための消費者の役割や責任について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、定期考査)	・個人の消費生活に関する諸問題に着目し、主体的に問題解決しようとしたり、学習したことを自らの消費生活に生かそうとしている。(提出物、発言と態度、単元の振り返り)
	第3節 企業と経済 B (1) ア (ウ) (エ) B (1) イ (ア) (イ)	8	・企業の生産活動や金融に関する資料を、さまざまな情報手段を活用して収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取った図表などにまとめてありしている。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・企業の生産活動や金融にかかわる様々な事象から課題を見だし、対立と合意、効率と公正などの見方・考え方を働かせて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、定期考査)	・企業の生産活動や金融に関する諸問題について、主体的に問題解決しようとしたり、学習したことを社会生活に生かそうとしている。(提出物、発言と態度、単元の振り返り)
	第4節 これからの日本経済 B (1) ア (ア) (イ) (ウ) (エ) B (1) イ (ア) (イ)	5	・日本経済における世界経済の影響に関する資料を、さまざまな情報手段を活用して収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取った図表などにまとめてありしている。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・日本経済の発展のためにこれからの日本企業に求められることについて、多面的・多角的に考察し、表現している。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、定期考査)	・グローバル化が進化する中、日本経済の発展について、主体的に問題解決しようとしたり、学習したことを社会生活に生かそうとしている。(提出物、発言と態度、単元の振り返り)
	第2章 財政 B (2) ア (ア) (イ) B (2) イ (ア) (イ)	6	・社会資本の整備、公害の防止など環境の保全、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、消費者の保護について、それらの意義を理解している。 ・財政及び租税の意義、国民の納税の義務について理解している。 (プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、市場の働きに委ねることの難しき諸問題に関して、国や地方公共団体が果たす役割について多面的・多角的に考察し、表現している。 ・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、財政及び租税の役割について多面的・多角的に考察し、表現している。 (プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、定期考査)	・国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。(提出物、発言と態度、単元の振り返り)
1	第1章 国際社会 第1節 紛争のない世界へ D (1) ア (ア) (イ) D (1) イ (ア) D (2) ア	8	・国際協調のあり方や国際機構の役割について理解し、その知識を身に付けている。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・国家間の相互の主権の尊重と協力、各国民の相互理解と協力について、課題を見だし、対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などの見方・考え方を働かせて、多面的・多角的に考察し、表現している。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、定期考査)	・国家間の相互の主権の尊重と協力、各国民の相互理解と協力について、主体的に問題解決しようとしたり、よりよい国際協調のあり方を考えようとしている。(提出物、発言と態度、単元の振り返り)
1 2	第2節 貧困解消と環境保全 D (1) ア (ア) (イ) D (1) イ (ア) D (2) ア	9	・温室効果ガスの削減に向けての国際的な取り組みと課題、日本の対応について理解し、その知識を身に付けている。 ・貧困問題の現状や背景を踏まえて、国際社会では解消に向けてどのような取り組みが進められているかを理解し、その知識を身に付けている。 (プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・地球環境、資源・エネルギー、貧困などの課題について、対立と合意、効率と公正などの視点から多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、定期考査)	・地球温暖化防止に対する国際社会とわが国の取り組みに関心をもち、自分たちが協力できることを考えようとしている。(提出物、発言と態度、単元の振り返り)
2 3	第2章 課題の研究 D (1) ア (ア) (イ) D (1) イ (ア) D (2) ア	13	・社会的な見方・考え方を働かせ、私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題と日本の対応について理解し、その知識を身に付けている。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査)	・社会的な見方・考え方を働かせ、私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題を多面的・多角的に考察し、構想し、自分の考えを説明、論述している。(プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、発表)	・私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。(提出物、発言と態度、発表)

【3】年【理】科 年間指導・評価計画

教科担当【高橋 誠子】

総授業時数【140】時間

月	単元名・題材名・学習内容	時数	評価規準<おおむね満足できる：観点B> (評価資料)		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	単元1 運動とエネルギー 1章 力の合成と分解 (4時間) 1 力の合成 【◆1分野 (5) ア (ア) ②, ①】	2	・向きが同じ2力と向きが違う2力の合力の規則性について説明している。 ・教科書の記述に沿って、向きが違う2力とその合力の関係を調べ、2力の合力を作図している。(行動観察、ワークシート、単元テスト、定期考査)	・向きが違う2力とその合力の関係を調べる実験を行い、その結果を分析して解釈し、合力の規則性を見いだして表現している。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査)	・力の合成について、設定した課題に沿って実験を行い、調べようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)
	2 力の分解 【◆1分野 (5) ア (ア) ②, ①】	2	・力の分解について説明している。 ・教科書の記述に沿って、分力作図をしている。(行動観察、ワークシート、単元テスト、確認プリント、定期考査)	・力の分解について問題を見いだし、力の規則性を見いだして表現している。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査)	・力の分解について、設定した課題に沿って説明しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)
	3章 物体の運動 (9時間) 1 運動の表し方 【◆1分野 (5) ア (イ) ②③, ①】	3	・運動には速さと向きがあることを説明している。 ・教科書の記述に沿って、記録タイマーを用いて運動を記録し、テープを処理してグラフで表し、運動の速さを求めている。(行動観察、ワークシート、単元テスト、定期考査)	・記録タイマーを用いて物体の運動を記録する実験を行い、その結果を分析して解釈し、記録タイマーの打点の間隔と運動の速さの関係をj見だして表現している。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査)	・物体の運動の表し方について、設定した課題に沿って実験を行い、調べようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)
5	2 力と運動 【◆1分野 (5) ア (イ) ②, ①】	5	・力が働く動かない運動では物体は等速直線運動すること、力が働く運動では運動の向きや時間の経過に伴って物体の速さが変わること、物体には慣性があることを説明している。 ・教科書の記述に沿って、水平面上や斜面上を運動する台車の運動を、記録タイマーを用いて記録し、テープを処理してグラフで表し、運動の速さを求めている。(行動観察、ワークシート、単元テスト、定期考査)	・物体の運動について問題を見いだして課題を設定し、台車を受ける力と運動の関係を調べる実験を行い、その結果を分析して解釈し、探究の過程を振り返りながら、力の向きと運動の関係をj見だして表現している。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査)	・運動の規則性について、設定された課題に沿って実験を行い、習得した知識を活用して課題を解決しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)
	3 作用と反作用 【◆1分野 (5) ア (イ) ②, ①】	1	・物体に力を加えたときその物体から反対向きの力を受けること、作用と反作用の関係、2力のつり合いと作用・反作用の違いを説明している。(行動観察、ワークシート、単元テスト、確認プリント、定期考査)	・物体に力を加えたときの様子について問題を見いだして課題を設定し、作用と反作用の関係を考察して表現している。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査)	・作用と反作用について、説明しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)
	2章 水中の物体に加わる力 (3時間) 1 浮力 【◆1分野 (5) ア (ア) ②, ①】	2	・水中の物体には浮力が上向きに働くこと、浮力の大きさは水中の物体の体積に比例し、重力や深さには関係しないことを説明している。 ・教科書の記述に沿って、ばねばかりを用いて浮力を測定している。(行動観察、ワークシート、単元テスト、定期考査)	・浮力について問題を見いだして課題を設定し、浮力が何と関係しているか調べる実験を立案して行い、その結果を分析して解釈し、浮力の規則性を見いだして表現している。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査)	・浮力について、設定した課題に沿って実験を立案して行い、課題を解決しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)
2 水圧 【◆1分野 (5) ア (ア) ②, ①】	1	・水中の物体にはあらゆる向きから水圧が働くこと、水圧の大きさは深さと関係していること、水の重さと関連付けて説明している。 ・教科書の記述に沿って、水の圧力実験装置を用いて水圧の働き方を調べている。(行動観察、ワークシート、確認プリント、定期考査)	・水中の物体に水圧が働く様子を観る実験を行い、その結果を分析して解釈し、水圧の規則性を見いだして表現している。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査)	・水圧について、設定した課題に沿って実験を行い、調べようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)	
6	4章 仕事とエネルギー (12時間) 1 仕事 【◆1分野 (5) ア (ウ) ②, ①】	5	・仕事と仕事の原理、仕事率について説明し、仕事や仕事率を計算して求めている。 ・教科書の記述に沿って、動滑車を用いたときの仕事の大きさを調べている。(行動観察、ワークシート、単元テスト、定期考査)	・仕事について問題を見いだして課題を設定し、動滑車をかけたときの仕事を調べる実験を行い、その結果を分析して解釈し、仕事の大きさは変わらないことを見いだして表現している。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査)	・仕事や仕事の原理、仕事率について、設定した課題に沿って実験を行い、調べようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)
	2 エネルギー 【◆1分野 (5) ア (ウ) ②, ①】	2	・力学的エネルギーは仕事で測れること、位置エネルギーは物体の質量や高さ、運動エネルギーが物体の質量や速さに関係することを説明している。 ・教科書の記述に沿って、位置エネルギーと運動エネルギーと、物体の質量や高さとの関係を調べている。(行動観察、ワークシート、単元テスト、定期考査)	・力学的エネルギーについて問題を見いだして課題を設定し、力学的エネルギーと物体の質量や高さ、速さの関係を調べる実験を行い、その結果を分析して解釈し、力学的エネルギーに関する規則性を見いだして表現している。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査)	・力学的エネルギーについて、設定された課題に沿って実験を行い、調べようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)
	3 力学的エネルギーの保存 【◆1分野 (5) ア (ウ) ②, ①】	1	・斜面を下る物体の運動や振り子の運動では位置エネルギーと運動エネルギーが相互に移り変わること、力学的エネルギーが相互に移り変わってもその和は一定であることを説明している。(行動観察、ワークシート、単元テスト、定期考査)	・位置エネルギーと運動エネルギーの関係について問題を見いだして課題を設定し、位置エネルギーと運動エネルギーが相互に移り変わってもその和は一定であることを見いだして表現している。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査)	・力学的エネルギーの保存について、設定された課題に沿って説明しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)
	4 エネルギーとその移り変わり 【◆1分野 (7) ア (ア) ②, ①】	2	・様々なエネルギーがあること、日常生活や社会では様々なエネルギーの変換を利用していることを説明している。 ・教科書の記述に沿って、エネルギーの変換を意識しながら実験している。(行動観察、ワークシート、単元テスト、定期考査)	・様々なエネルギーを変換させる実験を行い、日常生活や社会では様々なエネルギーの変換を利用していることを見いだして表現している。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査)	・エネルギーとその移りわりについて、設定された課題に沿って実験を行い、調べようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)
	5 エネルギーの保存 【◆1分野 (7) ア (ア) ②, ①】	1	・エネルギーの変換ではエネルギーの総量は保存されるが、その一部が利用目的以外のエネルギーとなること、エネルギー変換効率について説明している。 ・教科書の記述に沿って、手回し発電機を使って、エネルギー変換効率を定性的に調べている。(行動観察、ワークシート、定期考査)	・エネルギー変換効率を定性的に調べる実験を行い、その結果を分析して解釈し、エネルギー変換前後で一部が利用目的以外のエネルギーになることを見いだして表現している。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査)	・エネルギーの保存について、設定された課題に沿って実験を行い、調べようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)
	6 熱エネルギーとその利用 【◆1分野 (7) ア (ア) ②, ①】	1	・熱の伝わり方には伝導や対流、放射があること、熱エネルギーの効率的な利用方法について、示された例をもとに説明している。(行動観察、ワークシート、確認プリント、定期考査)	・熱エネルギーとその利用について問題を見いだして課題を設定し、熱の伝わり方と熱エネルギーの効率的な利用について関連付けて考察して表現している。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査)	・熱エネルギーとその利用について、設定された課題に沿って説明しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート、学習のまとめ)
7	探究活動 エネルギー変換効率を調べよう (2時間) 【◆1分野 (7) ア (ア) ②, ①】 単元1まとめ (2時間)	4	・エネルギーの変換ではエネルギーの総量は保存されるが、その一部が利用目的以外のエネルギーとなることを説明している。 ・変換と変換後のエネルギーを定量的に調べている。(行動観察、ワークシート、単元テスト、定期考査)	・エネルギー変換効率について問題を見いだして課題を設定し、エネルギー変換効率を定量的に調べる実験を立案して行い、その結果を分析して解釈し、エネルギーの利用効率を高める方法を考察して表現している。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査)	・エネルギーの変換効率について、設定した課題に沿って実験を行い、習得した知識や技能を活用して、課題を解決しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)
	単元2 生命のつながり 1章 生物の成長とふえ方 (10時間) 1 生物の成長と細胞 【◆2分野 (5) ア (ア) ②, ①】	4	・手順にしたがってプレパラートを作製し、観察してまとめている。 ・分裂の過程に示し、成長の過程と成長の仕組みを理解している。(行動観察、ワークシート、単元テスト、定期考査)	・細胞分裂と細胞の成長を関連付けて考察している。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査)	・植物の細胞を観察し、細胞分裂の様子を科学的に探究しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)
	2 生物の子孫の残し方 【◆2分野 (5) ア (ア) ②, ①】	6	・無性生殖と有性生殖の違いを理解している。 ・花粉管の経時的な伸長の様子を観察し記録している。(行動観察、ワークシート、単元テスト、確認プリント、定期考査)	・染色体の数が保たれることを含む有性生殖の仕組みを見いだし、表現している。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査)	・様々な生物の生殖の方法を調べ、それぞれまとめようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)
8	2章 遺伝の規則性と遺伝子 (5時間) 1 遺伝の規則性 【◆2分野 (5) ア (イ) ②, ①】	3	・親の形質が子孫に伝わる時の規則性を説明している。 ・モデル実験の意義をとらえ、結果をまとめている。(行動観察、ワークシート、単元テスト、定期考査)	・実習のデータから規則性を見いだして表現している。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査)	・形質の伝わり方について、課題を設定し、モデルを用いた実習を行い、科学的に探究しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)
	2 遺伝子 【◆2分野 (5) ア (イ) ②, ①】	2	・核、染色体、DNA、遺伝子の関係を説明している。(行動観察、ワークシート、確認プリント、定期考査)	・遺伝子やDNAに関する研究について文献や情報通信ネットワークを活用して調べ、日常生活との関係をまとめている。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査)	・遺伝子を扱う技術について調べ、具体例を示している。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート、学習のまとめ)
	3章 生物の種類の多様性と進化 (4時間) 1 生物の多様性 2 進化の証拠 【◆2分野 (5) ア (ウ) ②, ①】	2	・相同器官の図において、対応する部分を把握している。(行動観察、ワークシート、単元テスト、定期考査)	・脊椎動物のひれや前あひらの対応関係をまとめている。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査)	・始祖鳥と爬虫類・鳥類との特徴の相違点について話し合い、まとめようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)
9	探究活動 遺伝子を扱う技術について考えよう (2時間) 【◆2分野 (5) ア (イ) ②, ①】 単元2まとめ (2時間)	4	・遺伝子やDNAを扱う技術について理解し、知識を身に付けている。(行動観察、ワークシート、単元テスト、定期考査)	・遺伝子やDNAを扱う技術の利点や課題をまとめ、表現している。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査)	・遺伝子やDNAに関する研究について文献や情報通信ネットワークを活用して調べ、利点や課題についてまとめようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)
	単元3 自然界のつながり 1章 生物どうしのつながり (5時間) 1 生物の食べる・食べられるの関係 【◆2分野 (7) ア (ア) ②, ①】	5	・食物連鎖や生物間の量的関係を理解している。(行動観察、ワークシート、定期考査)	・生産者と消費者の量的変化について、順を追って表現している。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査)	・自然界の食物連鎖に興味をもち、そのつり合いについて調べ、話し合い、まとめている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)
	2章 自然界を循環する物質 (3時間) 1 微生物による物質の分解 2 物質の循環 【◆2分野 (7) ア (ア) ②, ①】	3	・分解者に相当する生物について理解し、物質の行方に関する知識を身に付けている。 ・対照実験を正しく行い、結果をまとめている。(行動観察、ワークシート、単元テスト、確認プリント、定期考査)	・微生物の働きについての実験結果から、微生物の働きを見いだし、表現している。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査)	・微生物の働きについて、課題を設定し、見直しをもって実験を行い、科学的に探究しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)

<p>10 探究活動 身のまわりの生物の関わりを考えよう (2時間) 【◆2分野 (7) ア (ア) ②, イ】 単元3まとめ (2時間)</p> <p>単元4 化学変化とイオン 1章 水溶液とイオン (8時間) 1 電流が流れる水溶液 【◆1分野 (6) ア (イ) ②, イ】</p>	<p>2</p> <p>5</p>	<p>・他の班のつながりを切ると考えられる要因をあげて、自然界のつながりを理解している。(行動観察、ワークシート、単元テスト、定期考査)</p> <p>・水溶液に電流が流れたときの電極の変化と関連付けながら、電解質には電流が流れ、非電解質には電流が流れないことを理解している。 ・イオンや電離について理解し、塩酸や塩化銅水溶液などの電解質の水溶液にどのようなイオンが含まれているかを説明できている。 ・水溶液に電圧を加え電流を流す実験や、電解質の水溶液に電圧を加え電流を流す実験を行い、結果の記録や整理ができている。(行動観察、ワークシート、単元テスト、定期考査)</p>	<p>・身のまわりの生物のつながりに関して、課題に沿って考察するなど、科学的に探究しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)</p> <p>・電解質の水溶液に電流が流れる理由について問題を見いだし、水溶液に電流が流れているときどのような変化が起こっているか振り返り、その理由に興味を示している。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)</p>
<p>2 原子とイオン 【◆1分野 (6) ア (ア) ②, イ】</p> <p>2章 化学変化と電池 (7時間) 1 イオンへのなりやすさ 【◆1分野 (6) ア (イ) ②, イ】</p>	<p>3</p> <p>3</p>	<p>・原子が電子を失うと陽イオンに、電子を受け取ると陰イオンになることを理解し、主なイオンを化学式で表すことができる。(行動観察、ワークシート、単元テスト、定期考査)</p> <p>・実験結果から、金属のイオンへのなりやすさが異なることを分析してまとめ、水溶液中のイオンのモデルを使って表現している。 ・演習実験から、金属によってイオンへのなりやすさが異なるかどうか問題を見だし、自らの考えを表現している。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査)</p>	<p>・いくつかの元素について陽子の数を調べるなど、振り返りながら探究しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)</p> <p>・金属を水溶液に入れたときの電極の変化に興味を示し、調べようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)</p>
<p>2 電池とイオン 【◆1分野 (6) ア (イ) ②, イ】</p> <p>3 いろいろな電池 【◆1分野 (6) ア (イ) ②, イ】</p> <p>3章 酸・アルカリとイオン (7時間) 1 酸・アルカリ 【◆1分野 (6) ア (ア) ②, イ】</p> <p>2 中和と塩 【◆1分野 (6) ア (ア) ②, イ】</p> <p>探究活動 水溶液の正体は？ (2時間) 【◆1分野 (6) ア (イ) ②, イ】 単元4まとめ (2時間)</p>	<p>3</p> <p>1</p> <p>5</p> <p>2</p> <p>4</p>	<p>・ダニエル電池の電極における変化をイオンのモデルで説明でき、燃料電池について簡単な仕組みを説明できている。(行動観察、ワークシート、単元テスト、定期考査)</p> <p>・一次電池や二次電池など、身のまわりの電池について説明でき、燃料電池について簡単な仕組みを説明できている。(行動観察、ワークシート、定期考査)</p> <p>・酸性とアルカリ性の水溶液のそれぞれ共通した性質を理解している。 ・水溶液の性質を調べる実験を行い、結果の記録や整理ができている。(行動観察、ワークシート、定期考査)</p> <p>・酸とアルカリを混ぜると中和して塩と水ができることを理解している。 ・中和に関する実験を行い、結果の記録や整理ができる。(行動観察、ワークシート、定期考査)</p> <p>・これまで学習した水溶液の性質について理解し、水溶液に何が溶けているかを確かめる方法を考え、調べたい水溶液に何が溶けているかを正しく推定できている。 ・水溶液に何が溶けているかを確かめる実験を行い、結果の記録や整理ができている。(行動観察、ワークシート、定期考査)</p>	<p>・電池の仕組みに興味をもち、電池の電極で起こる化学変化について考えようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)</p> <p>・身のまわりの電池に強い興味をもち、電池について調べ、他者との対話を通して電池を分類しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)</p> <p>・身のまわりの酸性やアルカリ性の水溶液に興味をもち、教科書に出てくる酸性とアルカリ性の水溶液について進んで科学的に探究しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)</p> <p>・酸とアルカリの組み合わせで中和が起こり、塩ができることに関心をもち、中和について探究しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)</p> <p>・水溶液に何が溶けているかを確かめる実験の方法や手順を考え、授業時間内で実施できる方法で実験を計画している。 ・水溶液に何が溶けているかを確かめる実験を見通しをもって行っている。実験結果を分析して解釈し、考えをまとめたり、他者の意見を聞いて振り返りして、自らの考えを表現している。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査)</p>
<p>12 単元5 地球と宇宙 1章 天体の動き (7時間) 1 太陽の1日の動き 【◆2分野 (6) ア (ア) ②, イ】</p> <p>2 星の1日の動き 【◆2分野 (6) ア (ア) ②, イ】</p> <p>3 天体の1年の動き 【◆2分野 (6) ア (ア) ②, イ】</p> <p>2章 月と惑星の運動 (8時間) 1 地球の運動と季節の変化 【◆2分野 (6) ア (ア) ②, イ】</p> <p>2 月の運動と見え方 【◆2分野 (6) ア (イ) ②, イ】</p>	<p>2</p> <p>3</p> <p>2</p> <p>2</p> <p>3</p>	<p>・透明半球を使って太陽の1日の動きを調べ、正しく記録することができる。 ・太陽の1日の動きの規則性を理解し、太陽の動きが地球の自転による見かけの運動であることを、地球の方位の決め方の知識を身に付けている。(行動観察、ワークシート、定期考査)</p> <p>・夜空の星の動きを定点観察したり、天体シミュレーションソフトを使って、星の動きをまよとめ、表現できている。 ・東西南北のそれぞれの方位の星の1日の動く向きや角度と地球の自転との関連性について理解し、知識を身に付けている。(行動観察、ワークシート、単元テスト、定期考査)</p> <p>・四季の星座の移り変わりについて、地球儀などをモデルとして調べることができる。 ・四季の星座の変化や地球上の太陽の動きが地球の公転によることを理解できている。(行動観察、ワークシート、確認プリント、定期考査)</p> <p>・季節による太陽の南中高度や昼夜の長さの変化は、地球の公転と地軸の傾きが原因であることを考え、まとめ、表現できている。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査)</p> <p>・日没直後の同じ時刻に、月の見える位置や満ち欠けの様子を観察し、その結果を記録することができる。また、モデルを使って月の満ち欠けを確かめようとしている。 ・月の満ち欠けや見える位置の変化は月の公転が原因であることを理解し、知識を身に付けている。(行動観察、ワークシート、単元テスト、定期考査)</p>	<p>・太陽の1日の動きについて関心をもち、透明半球を用いて太陽の動きを調べようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)</p> <p>・星の1日の動きについて関心をもち、動く向きや角度を調べ、地球の自転との関連性を考えようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)</p> <p>・四季の星座の変化に関心をもち、四季の星座の変化や太陽が星座の間をどのように動くか、地球の公転と関連させて調べようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)</p> <p>・季節によって太陽の南中高度や昼夜の長さ、光の強さが変化することに関心をもち、その原因を調べようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)</p> <p>・月の満ち欠け、日食・月食などについて関心をもち、月の見え方や公転の様子について調べようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート、学習のまとめ)</p>
<p>1 3 惑星の運動と見え方 【◆2分野 (6) ア (イ) ②, イ】</p> <p>3章 宇宙の中の地球 (7時間) 1 太陽のすがた 【◆2分野 (6) ア (イ) ②, イ】</p> <p>2 太陽系のすがた 【◆2分野 (6) ア (イ) ②, イ】</p> <p>探究活動 季節の変化を調べよう (2時間) 【◆2分野 (6) ア (ア) ②, イ】 単元5まとめ (2時間)</p>	<p>3</p> <p>2</p> <p>5</p> <p>4</p>	<p>・金星の見え位置や時刻を観察し、その結果を記録することができる。また、モデルを使って金星の見え方を確かめようとしている。 ・金星の見え位置や時刻、形の变化について理解し、知識を身に付けている。(行動観察、ワークシート、確認プリント、定期考査)</p> <p>・天体望遠鏡を操作して太陽と黒点の観察を行い、結果を記録することができる。 ・太陽の表面の特徴、太陽の自転について理解し、知識を身に付けている。</p> <p>・縮尺モデルで太陽系の広がりや惑星の位置関係・大きさを調べることができる。 ・太陽系の恒星、惑星、衛星、小惑星などの天体の特徴、銀河系の構造について理解し、知識を身に付けている。(行動観察、ワークシート、確認プリント、定期考査)</p> <p>・北半球、南半球、緯度の違いで太陽の動きや太陽光の当たり方が変化することを、モデルを使って調べることができる。 ・北半球、南半球、緯度の違いで、季節の移り変わりが違うことを理解している。(行動観察、ワークシート、定期考査)</p>	<p>・金星の見え方に関心をもち、見える方向や時刻、満ち欠けについて調べようとしている。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査)</p> <p>・月の動きと見え方を振り返り、金星の見え方が変化する理由を確かめようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)</p> <p>・太陽の表面の様子について関心をもち、天体望遠鏡を用いて観察を行い、資料などに基づいて、太陽の表面の特徴について調べようとしている。</p> <p>・太陽系について関心をもち、太陽系の広がりや、太陽系の天体の種類や特徴について調べようとしている。 ・銀河系と宇宙の広がりについて興味をもち、銀河系の天体の種類や特徴、宇宙の広がりについて調べようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)</p> <p>・国や地域の違いによって、季節の移り変わりが違うことに関心をもち、その原因を調べようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)</p>
<p>2 単元6 地球の明るい未来のために 1章 自然環境と人間 (6時間) 1 自然環境の変化 【◆2分野 (7) ア (ア) ②, イ】</p> <p>2 自然環境の保全 【◆2分野 (7) ア (ア) ②, イ】</p> <p>3 地域の自然災害 【◆2分野 (7) ア (ア) ②, イ】</p> <p>2章 科学技術と人間 (10時間) 1 エネルギーの利用 2 エネルギー利用の課題 3 放射線の性質 【◆1分野 (7) ア (ア) ②, イ】</p>	<p>3</p> <p>1</p> <p>2</p> <p>5</p>	<p>・人間の生活と自然環境との関わりについて理解している。 ・身近な自然環境の調査を行い、結果の記録や整理の仕方を身に付けている。(行動観察、ワークシート、定期考査)</p> <p>・自然環境の保全のために自然を保護したり、共生したりする取り組みについて理解し、教科書の記述に沿った例をあげながら説明している。(行動観察、ワークシート、定期考査)</p> <p>・人間の生活と自然環境との関わり方について説明している。 ・自然の恵みと災害に関する具体的な事例の調査を行い、結果の記録や整理の仕方を身に付けている。</p> <p>・エネルギー消費量の推移、発電方法、エネルギー資源、放射線などについて説明している。(行動観察、ワークシート、定期考査)</p>	<p>・自然環境の変化について、調査課題を設定し、科学的に探究しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)</p> <p>・自然環境の保全のための方法を考えようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)</p> <p>・自然と人間の関わり方についてレポートで表現している。 ・自然の恵みと災害に関心をもち、ワークシートの取組状況、振り返りシート)</p> <p>・エネルギー消費量の推移、発電方法、エネルギー資源、放射線などについて自分の考えを表現している。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査)</p> <p>・エネルギー消費量の推移、発電方法、エネルギー資源、放射線などについて興味をもち、各種のエネルギー利用の関点を改善方法を調べようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況)</p>

<p>4 いろいろな物質の利用 【◆1分野(7)ア(ア)②, イ】</p>	<p>3</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活や社会では、有機物や金属などいろいろな物質を利用していることや新しい素材の利用について理解しているとともに、物質の有効利用の重要性を認識している。(行動観察、ワークシート) 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活や社会では、プラスチックをはじめいろいろな物質が利用されていることを見出すとともに、物質利用の在り方について、科学的に考察して判断している。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査) 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな物質の利用について、課題に基づいて実験を行うなど、科学的な探究をしようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、振り返りシート)
<p>5 暮らしを支える科学技術 【◆1分野(7)ア(ア)②, イ】</p>	<p>2</p> <ul style="list-style-type: none"> 科学技術の発展について、例をあげて説明している。 科学技術の発展に関する具体的な事例の調査を行い、結果の記録や整理の仕方を身に付けている。(行動観察、ワークシート、定期考査) 	<ul style="list-style-type: none"> 科学技術の発展について考察し、自分の考えをまとめ、表現している。(発言内容、ワークシートの取組、定期考査) 	<ul style="list-style-type: none"> 科学技術の発展に興味を示している。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況)
<p>3 終章 これからの私たちの暮らし(4時間) 1 持続可能な社会にする方法 2 未来へつながる 【◆1分野(7)ア(イ)②, イ】 【◆2分野(7)ア(イ)②, イ】 単元6まとめ(3時間)</p>	<p>7</p> <ul style="list-style-type: none"> 自然環境を保全したり、科学技術を利用したりしている例をあげ、持続可能な社会をつくることの重要性を説明している。 設定したテーマに対して、調査を行ったり、資料を活用したりして、結果を整理し、まとめている。(行動観察) 	<ul style="list-style-type: none"> 設定した課題について調査結果から、自分の考えをまとめ、表現している。(発言内容、ワークシートの取組) 	<ul style="list-style-type: none"> 自然環境の保全と科学技術の利用について興味をもち、自分の考えをもととしてしている。

【3】年【音楽】科

年間指導・評価計画

教科担当【 辻香保里 】

総授業時数【35】時間

月	単元名・題材名 学習内容	時数	評価規準<おおむね満足できる：観点B> (評価資料)		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5	「花」 [A (1) ア、イ(ア)(イ)、ウ(ア)]	4	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。(演技テスト、ワークシート、定期考査)	[思] 旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。(観察、ワークシート、定期考査)	[態] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。(観察、ワークシート)
6 7	◆「カノン」 [A (1) ア、イ(ア)、ウ(ア)]	4	[知] 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。	[思] リズム、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
7	「ブルタバ」 [B (1) ア(ア)(イ)、イ(ア)(イ)]	3	[知] 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解している。(観察、ワークシート、定期考査)	[思] 音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。(観察、ワークシート)	[態] 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。(観察、ワークシート)
7 8 9 10	校内合唱コンクール課題曲/自由曲 [A (1) ア、イ(イ)、ウ(ア)(イ)]	8	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。(観察、ワークシート、定期考査) [技] 創意工夫を生かした、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。(演奏、発表)	[思] 音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。(観察、ワークシート、定期考査)	[態] 曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。(観察、ワークシート)
11	◆華 [A (2) ア、イ(イ)、ウ(ア)]	6	[知] 楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。(観察、ワークシート、定期考査) [技] 創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。(演奏、発表)	[思] 音色、リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。(観察、ワークシート)	[態] 楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。(観察、ワークシート)
12	創作 音階の特徴及び音のつながり方の特徴を生かして、創作表現を工夫しよう [A (3) ア、イ(ア)(イ)、ウ]	3	[知] 音階や言葉などの特徴及び音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。(観察、ワークシート) [技] 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。(観察、ワークシート)	[思] リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。(観察、ワークシート)	[態] 音階や言葉などの特徴及び音のつながり方の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に創作の学習活動に取り組もうとしている。(観察、ワークシート)
1	◎「ボレロ」 [B (1) ア(ア)(イ)、イ(ア)(イ)]	3	[知] 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解している。(観察、ワークシート、定期考査)	[思] 音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。(観察、ワークシート)	[態] 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。(観察、ワークシート)
2 3	卒業式歌 [A (1) ア、イ(ア)(イ)、ウ(ア)(イ)]	4	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。(観察、ワークシート、定期考査) [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。(演奏、発表)	[思] 音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。(観察、ワークシート、定期考査)	[態] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。(観察、ワークシート)

◎…鑑賞 ◆…器楽

【3】年【美術】科

年間指導・評価計画

教科担当【二宮 智徳】

総授業時数【35】時間

月	単元名・題材名 学習内容	時数	評価規準<おおむね満足できる：観点B>（評価資料）		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
			「造形的視点に関すること」 「創造的に表す技能に関すること」	「発想や構想に関すること」 「鑑賞に関すること」	「創造活動の喜び、美術を愛好する心情」 「豊かな感性、生活を創造していく態度」
4	オリエンテーション	1			
	「作品鑑賞会」：鑑賞 B鑑賞（1）ア	1	知 構図や動き、コマ割り、時間の経過などの効果や、造形的な特徴などを基に、伝達の意図などを全体のイメージで捉えることを理解している。	鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	態度 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	「シュールレアリスムの世界」：鑑賞 シュールレアリスムの画家たちの作品を通して、作者の意図や作品の世界観を感じ取り、美術が社会に果たす役割などについて考えるなどして、見方や感じ方を深める。 B鑑賞（1）イ	1	知 シュールレアリスムの作品を通して、形や色彩、材料などの性質、それらが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージなどで捉えることを理解している。	鑑 目的や条件との調和のとれた洗練された美しさを感じ取り、見る人の立場、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、心地よく生活するための視点から生活や社会を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	態度 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に目的や条件との調和のとれた洗練された美しさを感じ取り、見る人の立場、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、心地よく生活するための視点から生活や社会を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
5	「一点透視図を学ぼう」 「遠近法を用いた空想画」：絵画 空想や夢、心の中の世界などから主題を生み出し、形や色彩、描くものや配置などの効果を考え、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に絵で表現する。 A表現（1）ア、（2）ア	6	知 構図や色彩などが感情にもたらす効果や、具体物や抽象的な物の組み合わせなどを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	発 空想や心に広がる世界を基に主題を生み出し、形や色彩、描くものや配置などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	態度 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に空想や夢を基にした心の中の世界から構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。
6	A表現（1）ア、（2）ア		技 絵の具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。	鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	態度 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
7	「日本の文化 京都・奈良の美術」：鑑賞 京都、奈良の文化財を通して、受け継がれてきた美意識や造形的なよさを感じ取り、美術文化の継承と創造について考えるなどして、見方や感じ方を深めたり、意見を出し合ったりする。 B鑑賞（1）イ	1	知 京都、奈良を中心とする作品を通して、形や色彩、材料などの性質、それらが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさを全体のイメージや古いものの中にある美意識などで捉えることを理解している。	鑑 美術作品に受け継がれてきた美意識などから、伝統や文化のよさや美しさを感じ取り感情を深めるとともに、美術文化の継承と創造などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	態度 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝統や文化のよさや美しさを感じ取り感情を深めるとともに、美術文化の継承と創造などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	1学期 定期考査 技能及び鑑賞のテスト	1	知 1学期に授業で得た知識を理解し、作品に生かせる準備ができている。	鑑 1学期、鑑賞の授業で学んだ内容について自分なりに学習を深められている。	
9	「印箱レリーフをつくろう②」：彫刻 木肌の持つ温かさや優しい感触を生かし、用途や機能と美しさなどを考え、木の生かし方や用具などを工夫して制作する。 A表現（1）ア、（2）ア	3	知 木の質や特性、形や色彩などが感情にもたらす効果や、ぬくもりなどを全体のイメージで捉えることを理解している。	発 木の特性や美しさなどを基に、使う場面や使う人の気持ちなどから主題を生み出し、使いやすさと美しさなどの調和を考え、表現する構想を練っている。	態度 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく木のよさや使いやすさなどを考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。
	A表現（1）ア、（2）ア		技 木の加工方法などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しをもって表している。	鑑 木のよさや使いやすさとの調和のとれた洗練された美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を深めている。	態度 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく木のよさや使いやすさとの調和のとれた洗練された美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	「印の歴史を学ぼう」：鑑賞 印の歴史や特徴、イメージの違いを感じ取るとともに、印を通した美術の伝統文化への関心を高める。 B鑑賞（1）イ	1	知 印の歴史、形や、制作技法などが、造形的な特徴などを基に、はなやかなさや迫力などを全体のイメージで捉えることを理解している。	鑑 印という身近な物から、よさや美しさなどを感じ取り、制作の意図と工夫、社会の中の美術の働きや美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	態度 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく祭りに見られる造形的なよさや美しさなどを感じ取り、制作の意図と工夫、社会の中の美術の働きや美術文化について考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	「バロビカン学ぼう」：鑑賞 芸術家、バロビカンの作品を通して、作者の意図や作品の世界観を感じ取り、美術が社会に果たす役割などについて考えるなどして、見方や感じ方を深める。 B鑑賞（1）イ	1	知 形や色彩、材料などの性質、それらが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージなどで捉えることを理解している。	鑑 目的や条件との調和のとれた洗練された美しさを感じ取り、見る人の立場、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、心地よく生活するための視点から生活や社会を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	態度 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に目的や条件との調和のとれた洗練された美しさを感じ取り、見る人の立場、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、心地よく生活するための視点から生活や社会を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
10	「てんこくをつくろう」：工芸 表したい主題に合うように石の特性を生かした表現効果を考え、材料や用具を工夫しててんこく印で表す。 A表現（1）イ、（2）ア	5	知 デザイン性や線の処理の表し方などの効果や、造形的な特徴などを基に、印による表現のよさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。	発 感じ取った形や特徴や美しさ、想像したことなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、印による表現の効果や工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	態度 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく表したい主題などを基に構想を練ったり、意図に応じて彫りや刷りによる表現の学習活動に取り組もうとしている。
	A表現（1）イ、（2）ア		技 彫りの生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。	鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	態度 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく版による表現の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	「岡本太郎を学ぼう」：鑑賞 芸術家、岡本太郎の作品を通して、作者の意図や作品の世界観を感じ取り、美術が社会に果たす役割などについて考えるなどして、見方や感じ方を深める。 B鑑賞（1）イ	1	知 形や色彩、材料などの性質、それらが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージなどで捉えることを理解している。	鑑 目的や条件との調和のとれた洗練された美しさを感じ取り、見る人の立場、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、心地よく生活するための視点から生活や社会を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	態度 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に目的や条件との調和のとれた洗練された美しさを感じ取り、見る人の立場、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、心地よく生活するための視点から生活や社会を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	「日本の文化 伝統工芸（漆器）」：鑑賞 工芸作品や技の素晴らしさに関心をもち、形や色彩、材料、技法、作風や印象などを捉え、人の手による技の素晴らしさや作品の美しさ、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める。 B鑑賞（1）ア	1	知 形や色彩、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴や技法などを基に、全体のイメージや作風で捉えることを理解している。	鑑 人の手による技の素晴らしさや工芸作品の美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	態度 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に人の手による技の素晴らしさや工芸作品の美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	2学期 定期考査 技能及び鑑賞のテスト	1	知 2学期に授業で得た知識を理解し、作品に生かせる準備ができている。	鑑 2学期、鑑賞の授業で学んだ内容について自分なりに学習を深められている。	

12	1	<p>「石彫を学ぶ」：彫刻 材料の形や色彩、質感などからイメージを広げて主題を生み出し、立体造形の美しさをとらえ、用具を工夫して立体で表す。 A表現 (1) ア、(2) ア</p>	5	<p>知 形や質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、同様に具立てたり、全体のイメージで捉えたりすることを理解している。</p>	<p>発 身近なものを見つめ感じ取った形、質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。</p>	<p>態度 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身近なものの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。</p>
				<p>技 石材の特性を理解し、用具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。</p>	<p>鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている</p>	<p>態度 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
2	2	<p>「共同制作を通して」：絵画、共同制作 友達と出したアイデアから主題を生み出し、形や色彩、作品の大きさや展示の効果を考え、意図に応じて表現方法を創意工夫して絵や立体で表現する。 A表現 (1) ア・イ、(2) ア</p>	3	<p>知 形や色彩、材料などが感情にもたらす効果や、作品の大きさなどを基に、全体のイメージなどで捉えることを理解している。</p>	<p>発 友達と出したアイデアなどを基に主題を生み出し、形や色彩、作品の大きさや展示の効果などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。</p>	<p>態度 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に友達と意見を出し合い、形や色彩、作品の大きさや展示の効果などを考え構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。</p>
				<p>技 材料や用具の特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表している。</p>	<p>鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている</p>	<p>態度 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
3	3	<p>「世界遺産」：鑑賞 世界遺産を学び、受け継がれてきた美意識や造形的なよさを感じ取り、美術文化の継承と創造について考えるなどして、見方や感じ方を深めたり、意見を出し合ったりする。 B鑑賞 (1) イ</p>	1	<p>知 世界遺産の知識、造形的な特徴などを基に、よさや美しさを全体のイメージや古いものの中にある美意識などで捉えることを理解している。</p>	<p>鑑 世界遺産を通して、受け継がれてきた美意識などから、伝統や文化のよさや美しさを感じ取り美意識を高め、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>態度 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝統や文化のよさや美しさを感じ取り美意識を高めるとともに、美術文化の継承と創造などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
				<p>知 物と場所、大きさ、形や色彩が感情にもたらす効果や、造形的な特徴や制作の様子などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。</p>	<p>鑑 現代美術の美しさ、面白さを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>態度 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に現代美術の面白さや考え方などに興味をもってよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
		<p>学年末 定期考査 技能及び鑑賞のテスト</p>	1	<p>知 年間を通して授業で得た知識を理解し、作品に生かせる準備ができている。</p>	<p>鑑 3学期、鑑賞の授業で学んだ内容について自分なりに学習を深められている。</p>	

【3】年【技術】科 年間指導・評価計画

教科担当【伊勢 竜太】

総授業時数【35】時間

月	単元名・題材名 学習内容	時数	評価規準<おおむね満足できる：観点B> (評価資料)		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5 6 7 9	<p>【材料と加工】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○金属の材料と加工の技術 ・金属の特徴と加工方法を調べる。 [A(1)7] <p>○材料取りと部品加工</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製作品の材料取りを行う。 ・切断作業を行う。 ・組立てにむけて必要な部品加工を行う。 [A(2)74] 	1 7	<ul style="list-style-type: none"> ・金属の特徴や加工法の科学的な原理・法則について理解している。(ノート、定期考査) <ul style="list-style-type: none"> ・安全・適切に材料取り、材料取り・切斷・部品加工を行うことができる技能を身に付けている。(作品、ノート、定期考査) 	<ul style="list-style-type: none"> ・材料と加工の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。(定期考査) ・適切に部品取り、部品加工ができるよう道具の特性を考えている。(作品、定期考査) 	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで材料と加工の技術に関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとしている。(授業観察・ワークシート・ノート・レポート)
10	<ul style="list-style-type: none"> ○組立てと仕上げ ・製作品の組立てを行う ・制作費の仕上げと検査・点検、必要に応じた改善・修正を行う。 ・完成した製作品について発表し、相互評価に基づいて製作品や解決過程の修正・改善を考える。 [A(2)74] 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・安全・適切に組立て・仕上げと検査・点検、必要に応じた改善・修正ができる技能を身に付けている。(作品、ノート、定期考査) 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切に組立てができるよう手順を考えて組立てを行うことについて考えている。 ・完成した製作品が設定した課題解決できるかを評価するとともに、設計や製作の過程に対する改善及び修正について考えている。(作品、ノート、定期考査) 	<ul style="list-style-type: none"> ・自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう他者と協働して粘り強く改善・修正しようとしている。(授業観察)
11 12 1	<ul style="list-style-type: none"> ○学習内容を振り返る。 ・よりよい生活を実現する材料と加工の技術の在り方について話し合い、自分の考えを発表する。 [A(3)74] 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学習と、材料と加工の技術が安全な生活や社会の実現に果たす役割や影響を踏まえ、材料と加工の技術の概念について理解している。(作品、ノート、定期考査) 	<ul style="list-style-type: none"> ・よりよい生活の実現を目指して、材料と加工の技術を評価し、適切な選択・管理・運用の在り方について考えている。(作品、定期考査) 	<ul style="list-style-type: none"> ・よりよい生活の実現に向けて、材料と加工の技術を工夫し創造しようとしている。(ワークシート・ノート・レポート)
11 12 1 2	<p>【情報とコンピュータ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○プログラム制御 (双方向性のあるコンテンツによる問題解決) ※ライフイズチェック活用 ・互いにコメントなどを送受信できる簡易なチャットのプログラムを制作する。 ・双方向性のあるコンテンツのプログラミングを利用した問題解決の手順を知る。 [D(2)74] <p>○情報の技術の学習を振り返り、ネットワークを利用したメッセージ交換における問題を見だし、課題を設定する。 [D(2)74]</p> <p>○課題の解決策を、条件を踏まえて構想する○プログラムの試作・試行を通じて設計を具体化し、制作工程表にまとめる。 [D(2)74]</p> <p>○制作工程表をもとに、安全・適切なプログラムを制作する。</p> <p>○動作の確認及びデバッグを行う。 [D(2)74]</p> <p>○完成したコンテンツを発表し、設定した評価項目に沿って相互評価する。</p> <p>○社会で利用されているコンテンツと比較などし、目的が達成できなかった原因や、さらに改善できる点をまとめる。 [D(2)74]</p> <p>○情報の授業の振り返りとこれからの情報技術 [D(4)74]</p>	8	<ul style="list-style-type: none"> ・双方向性のあるコンテンツの仕組みを理解し、簡単なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる。(作品・ワークシート) ・安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる。(定期考査・作品・ワークシート) 	<ul style="list-style-type: none"> ・双方向性のあるコンテンツに関わる問題を見だし、課題を設定できる。(作品) ・使用するメディアを複合する方法と効果的な利用方法など利用者に配慮した解決策を構想し、情報処理の手順を具体化することができる。(作品・実技テスト) ・制作工程表に基づき、設計と実際の動作を確認しながら、合理的な解決作業を考えることができる。(定期考査・作品) ・問題解決とその過程を振り返り、社会からの要求を踏まえ、プログラムがよりよいものとなるよう改善及び修正を考えることができる。(定期考査・作品) 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分なりの新しい考え方や捉え方によって、解決策を構想しようとしている。 ・知的財産を創造、保護、及び活用しようとしている ・自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう改善・修正しようとしている。(作品・ワークシート・ノート・レポート)

【3】年【家庭】科 年間指導・評価計画

教科担当【佐藤玲子】

総授業時数【17】時間

月	単元名・題材名 学習内容	時数	評価規準<おおむね満足できる：観点B>(評価資料)		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	<p>A家族・家庭と子どもの成長</p> <p>1. 幼児の生活と家族</p> <p>①幼児のころと今の自分</p> <p>○幼児期への関心をもつ。</p> <p>・自分の幼児期をふり返り、幼 い頃の夢やエピソードなどを まとめる。</p> <p>【A(2)ア】</p> <p>②幼児の体の発達</p> <p>○幼児の身体の発育について、発達の 方向性や順序性ととも、個人差があ ることを理解する。</p> <p>・幼児と今の自分の脈拍の違いにつ いて知り、幼児の体の発達の特徴につ いて考える。</p> <p>【A(2)ア】</p> <p>③幼児の心の発達</p> <p>○幼児の言語・認知・情緒・社会性等 の発達について理解する。</p> <p>・家族に抵抗する幼児を想像し、幼児 の心の発達の特徴について理解する。</p> <p>【A(2)ア】</p>	1	<p>・幼児の身体の発育について、発達の方 向性や順序性ととも、個人差があるこ とを理解する。</p> <p>・幼児の体の発達の特徴について理解し ている。</p> <p>(ワークシート・プリント・テスト)</p> <p>・幼児の心の発達の特徴について理解し ている。</p> <p>(ワークシート・プリント・テスト)</p>	<p>・幼児との関わり方について問題を見 だして課題を設定している。</p> <p>(ワークシート)</p> <p>・幼児の身体の発達の特徴について理解 している。</p> <p>(ワークシート・プリント)</p> <p>・幼児との関わり方について、課題解決 に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>・幼児との関わり方について、課題解決 に向けた一連の活動をふり返って改善し ようとしている。</p>	
5	<p>④発達にとってのおとなの役割</p> <p>○子どもが育つ環境としての家族や周 囲のおとなの役割について理解する。</p> <p>・幼児が基本的な生活習慣を身につけて いく過程での家族や周囲のおとなの役 割を考える。</p> <p>【A(2)アイ】</p> <p>⑤遊びが必要なわけ</p> <p>○自分の実践的・体験的な活動を通し て、幼児にとっての遊びの意義を理解 する。</p> <p>・幼いころに遊んだ経験を思い出し、 幼児がいろいろな遊びで育つ力につ いて考える。</p> <p>【A(2)ア】</p>	1	<p>・子どもが育つ環境としての家族の役割 について理解している。</p> <p>・幼児の1日の生活を見て、生活習慣に ついて理解する。</p> <p>(ワークシート・プリント・テスト)</p> <p>・幼児にとっての遊びの意義について理 解している。</p> <p>(ワークシート・テスト)</p>	<p>・幼児との関わり方について解決策を構想 している。</p> <p>・幼児の1日の生活を見て、生活習慣につ いてまとめることができる。</p> <p>・子どもが育つ環境としての家族の役割 について考える、まとめることができ る。(ワークシート・プリント)</p> <p>・遊びの意義について考察することがで きる。(ワークシート・テスト)</p> <p>・幼児の生活習慣について関心をもって 取り組もうとする。</p> <p>(ワークシート・プリント)</p>	
6	<p>⑥遊びを支える環境</p> <p>○幼児にとって遊びは生活そのもので あり、十分な遊びを経験できる環境が 重要であることを理解する。</p> <p>・幼児のために工夫された遊び道具や 遊び場所について調べ、遊び道具の役 割や遊ぶ環境について考える。</p> <p>【A(2)アイ】</p>	1	<p>・遊びの役割を理解する。</p> <p>・遊びの種類を理解する。</p> <p>(ワークシート・プリント・テスト)</p> <p>・遊びの意義について考察することがで きる。</p> <p>・遊びの様子から、遊びの役割に気付 く。</p> <p>・遊びと発達の関連を考え、まとめるこ とができる。</p> <p>(ワークシート・プリント・テスト)</p>	<p>・よりよい生活のために、幼児との関わ り方について、生活を工夫し創造し、実 践しようとしている。</p> <p>(ワークシート・プリント・授業観察)</p>	
7	<p>⑦幼児と遊ぶおもちゃづくり</p> <p>○幼児の発達を理解し、おもちゃの製 作をする。</p>	6	<p>・おもちゃの条件を知り、安全性に配慮 する。</p> <p>・安全で丈夫な作品の製作ができる。</p> <p>・習得した技能を活用して製作できる。</p> <p>(ワークシート・作品・テスト)</p>	<p>・幼児の発達に応じた遊び道具を工夫し ている。</p> <p>・計画を立てて、製作に取り組む。</p> <p>・おもちゃの条件を知り、安全性に配慮 する。</p> <p>(製作記録・ワークシート・作品)</p>	
8	<p>・製作用具、安全を考えて製作する。</p> <p>【A(2)アイ】</p>			<p>・幼児に関心をもって、おもちゃ製作を している。</p> <p>(製作記録・授業観察)</p>	
9					
10					

11 12	<p>⑧幼児のおやつ作り</p> <p>○幼児の体の特徴を振り返り、必要な栄養を理解し、おやつづくりを計画し、行う。</p> <p>【A(2)アイ】</p>	2	<p>・幼児の栄養の特徴をとらえ、おやつづくりの方法を知る。</p> <p>・幼児の栄養の特徴をとらえ、おやつづくりができる。</p> <p>(プリント・実習計画書・テスト)</p>	<p>・幼児のおやつに適した調理法を工夫できる。</p> <p>(プリント・実習計画書)</p> <p>・幼児の栄養に関心をもち、積極的に調理に取り組む。</p> <p>(実習計画書・授業観察)</p>
1 2	<p>2. 家庭生活と地域のかかわり</p> <p>①家庭生活と地域での活動</p> <p>○家庭生活は、地域との相互のかかわりで成り立っていることを理解する。</p> <p>【A(3)アイ】</p> <p>②多様な人びとが暮らす地域</p> <p>○地域で多様な人びとが暮らせるための工夫を理解する。</p> <p>・ピクトグラムなど誰もが暮らしやすい地域づくりのための工夫を知り、理解する。</p> <p>【A(3)アイ】</p> <p>③地域に暮らす高齢者</p> <p>○地域で活動する高齢者や、見守りが必要な高齢者などさまざまな高齢者がいることを理解する。</p> <p>【A(3)アイ】</p>	2	<p>・家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることを理解している。</p> <p>(ワークシート)</p> <p>・高齢者など地域の人びとと協働する必要があることについて理解している。</p> <p>(ワークシート)</p> <p>・介護など高齢者との関わり方について理解している。</p> <p>(ワークシート)</p>	<p>・地域の人びとと関わり、協働する方法について問題を見だして課題を設定している。</p> <p>(ワークシート)</p> <p>・高齢者と関わる方法について問題を見だして課題を設定し、解決策を構想している。</p> <p>(ワークシート)</p> <p>・高齢者との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組む、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。</p> <p>(ワークシート)</p>
3	<p>4. 幼児とのふれ合い</p> <p>①ふれ合い体験の前に</p> <p>○幼児とのふれ合い体験について自分の課題をもち、ふれ合うときの留意点を理解する。</p> <p>・さまざまな幼児がいることを理解し幼児との接し方を考える。</p> <p>【A(2)アイ】</p> <p>②ふれ合い体験をする《保育体験》</p> <p>○幼児とのかかわり方について身につけた基礎的・基本的な知識を活用し工夫してふれ合う。</p> <p>・幼児に合った接し方や遊びを工夫し、考える。</p> <p>【A(2)アイ】</p> <p>③ふれ合い体験をふり返る</p> <p>○幼児とのかかわり方について、感じたことや考えたことを話し合い、幼児への理解を深める。</p> <p>・幼児との触れ合い活動を通して、学んだことを発表する。</p> <p>【A(2)アイ】</p>	2	<p>・幼児にとっての遊びの意義をふれ合い体験を通して分かったことをまとめることができる。</p> <p>・自分の課題に沿って、まとめ方を工夫し課題の解決ができる。</p> <p>・遊び方やかかわり方を工夫し、課題をもって幼児とふれ合うことができる。</p> <p>(ワークシート・レポート・テスト)</p>	<p>・ふれ合い体験を通して、自分の家庭での役割を考えることができる。</p> <p>・家庭や家族の基本的な機能を理解し、家族関係をよりよくなることを考える。</p> <p>(ワークシート・プリント・レポート)</p> <p>・課題解決に向けて、製作したおもちゃの活用を工夫し、解決しようとしている。</p> <p>・どのくらい成長しているか、どんなことができるようになっていくかわかる。</p> <p>(ワークシート・レポート・授業観察)</p> <p>・ふれ合い体験を通して、自分の家庭での役割を考えようとしている。</p> <p>(ワークシート・レポート)</p>

【3】年【保健体育】科

年間指導・評価計画

教科担当【三宅 輝】

総授業時数【105】時間

月	単元名・題材名 学習内容	時数	評価規準<おおむね満足できる：観点B>（評価資料）		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	◆体づくり運動【A-(1)、(2)、(3)】 ・ラジオ体操 ・新体力テスト	7	○知識 ・運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などについて理解している。 (定期考査)	・自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。(ワークシート・定期考査)	・体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとするなど、話合いに貢献しようとするなどや、健康・安全を確保したりしている。(ワークシート・授業観察)
4 5	球技：バスケットボール「ゴール型」【E-(1)ア、(2)、(3)】 ・既習の技能の確認 ・集団的技術の向上(攻守) ・チーム作りとチーム力向上 ・ゲーム(リーグ戦)	8	○知識 ・ゲームに必要な技術と関連させた補助運動や部分練習を繰り返したり、継続して行ったりすることで、結果として体力を高めることができることについて、言ったり書き出ししたりしている。(定期考査) ○技能 〈安定したボール操作〉 ・ゴールの枠内にシュートをコントロールすることができる。 ・味方が操作しやすいパスを送ることができる。 〈空間を作りだすなどの動き〉 ・ゴール前に広い空間を作りだすために、守備者を引きつけてゴールから離れることができる。 ・ボール保持者が進行できる空間を作りだすために、進行方向から離れることができる。 (技能テスト・授業観察)	・合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。 ・自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題や課題解決に有効な練習方法の選択について、自己の考えを伝えている。 ・ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面で、よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返っている。 ・球技の学習成果を踏まえて、自己に適した「する、みる、支える、知る」などの運動を継続して楽しむための関わり方を見付けている。 (ワークシート・定期考査)	・球技の学習に自主的に取り組もうとしている。 ・相手を尊重するなどのフェアなプレイを大切にしようとしている。 ・作戦などについての話合いに貢献しようとしている。 ・互いに練習相手になったり仲間に助言したりして、互いに助け合い教え合おうとしている。 ・健康・安全を確保している。 (ワークシート・授業観察)
5	陸上競技【C-(1)ア、(2)、(3)】 ・既習の技能の確認 ・自己の課題に応じた練習の選択 ・タイム計測 ・全員リレー	10	○知識 ・陸上競技の各種目で用いられる技術の名称があり、それぞれの技術には、記録の向上につながる重要な動きのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。(定期考査) ○技能 短距離走・リレー ・スタートダッシュでは地面を力強くキックして、徐々に上体を起こしていき加速することができる。 ・後半でスピードが著しく低下しないよう、力みのないリズムミカルな動きで走ることができる。 ・リレーでは、次走者はスタートを切った後スムーズに加速して、スピードを十分に高めることができる。 ・長距離走では自己に適したペースを維持して走ることができる。(技能テスト・授業観察)	・選択した運動について、合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。 ・ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面で、よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返っている。 (ワークシート・定期考査)	・陸上競技の学習に自主的に取り組もうとしている。 ・勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとしている。 ・仲間と互いに合意した役割について自己の責任を果たそうとしている。 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。 ・健康・安全を確保している。 (ワークシート・授業観察)

6 7	<p>水泳 【D-(1)、(2)、(3)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガイダンス ・既習の技能の確認 ・課題別練習 ・タイム計測 ・メドレーリレー ・時間泳 	<p>10</p> <p>○知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水泳の各種目で用いられる技術の名称があり、それぞれの技術には、効率的に泳ぐためのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。 ・自己の動きや仲間の動き方を分析するには、自己観察や他者観察などの方法があることについて、言ったり書き出したりしている。(定期考査) <p>○技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・背泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで泳ぐことができる。 ・バタフライでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで泳ぐことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・選択した泳法について、合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。 ・自己や仲間の技術的な課題やその課題解決に有効な練習方法の選択について、自己の考えを伝えている。 ・パディやグループで分担した役割に関する成果や改善すべきポイントについて自己の活動を振り返っている。(ワークシート・定期考査) 	<ul style="list-style-type: none"> ・水泳の学習に自主的に取り組もうとしている。 ・安全に留意して、自主的に取り組もうとしている。(ワークシート・授業観察)
8 9	<p>マット運動 【B-(1)ア、(2)、(3)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既習の技能の確認 ・連続技の作成 ・課題別練習 ・発表会 	<p>10</p> <p>○知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表会や競技会の行い方があり、発表会での評価方法、競技会での競技方法や採点方法、運営の仕方などがあることについて、学習した具体例を挙げている。(定期考査) <p>○技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習した基本的な技を発展させて、一連の動きで回ることができる。 ・全身を支えたり、突き放したりするための着手の仕方、回転力を高めるための動き方、起き上がりやすくなるための動き方で、基本的な技の一連の動きを滑らかに安定させて回転することができる。(技能テスト・授業観察) 	<ul style="list-style-type: none"> ・選択した技の行い方や技の組合せ方について、合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。 ・自己や仲間の技術的な課題やその課題解決に有効な練習方法の選択について、自己の考えを伝えている。 ・仲間やグループで分担した役割に関する成果や改善すべきポイントについて自己の活動を振り返っている。 ・体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに器械運動を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けている。(ワークシート・定期考査) 	<ul style="list-style-type: none"> ・器械運動の学習に自主的に取り組もうとしている。 ・自己の状況にかかわらず、互いに譲え合おうとしている。 ・仲間に課題を伝え合ったり補助し合ったりして、互いに助け合い教え合おうとしている。 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。 ・健康・安全を確保している。(ワークシート・授業観察)
10 11	<p>球技：ソフトボール「ベースボール型」【E-(1)ウ、(2)、(3)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既習事項の確認 ・用具の扱い方 ・ボール・バット操作（キャッチボール、バッティング） ・ゲーム 	<p>10</p> <p>○知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、関連して高まる体力、試合の行い方を理解している。(定期テスト) <p>○技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安定したバット操作でボールに当てることができる。 ・走塁での攻撃やボール操作と連携した守備などによって攻防をすることができる。(技能テスト・授業観察) 	<ul style="list-style-type: none"> ・合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。 ・自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題や課題解決に有効な練習方法の選択について、自己の考えを伝えている。(ワークシート・定期考査) 	<ul style="list-style-type: none"> ・球技の学習に自主的に取り組もうとしている。 ・球技の楽しさや喜びを味わうことができるよう、フェアプレイを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとするなどや、健康・安全に留意している。(ワークシート・授業観察)

11 12	<p>陸上競技【C-(1)ア、(2)、(3)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既習事項の確認 ・自己の課題に応じた練習の選択 ・タイム計測 	8	<p>○知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陸上競技の各種目で用いられる技術の名称があり、それぞれの技術には、記録の向上につながる重要な動きのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。(定期考査) <p>○技能</p> <p>ハードル走</p> <p>スピードを維持した走りからハードルを低く越すことができる(技能テスト・授業観察)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・選択した運動について、合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。(ワークシート・定期考査) ・陸上競技の学習に自主的に取り組もうとしている。 ・勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとしている。 ・仲間と互いに合意した役割について自己の責任を果たそうとしている。 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。 ・健康・安全を確保している。(ワークシート・授業観察)
1	<p>球技：アルティメット「ゴール型」【E-(1)ア、(2)、(3)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既習の技能の確認 ・集団的技術の向上(攻守) ・チーム作りとチーム力向上 ・ゲーム 	8	<p>○知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲームに必要な技術と関連させた補助運動や部分練習を繰り返したり、継続して行ったりすることで、結果として体力を高めることができることについて、言ったり書き出したりしている。(定期考査) <p>○技能</p> <p>〈安定したボール操作〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴールの枠内にシュートをコントロールすることができる。 ・味方が操作しやすいパスを送ることができる。 <p>〈空間を作り出すなどの動き〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴール前に広い空間を作り出すために、守備者を引きつけてゴールから離れることができる。 ・ボール保持者が進行できる空間を作り出すために、進行方向から離れることができる。(技能テスト・授業観察) 	<ul style="list-style-type: none"> ・合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。 ・自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題や課題解決に有効な練習方法の選択について、自己の考えを伝えている。 ・ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面で、自己の活動を振り返っている。 ・球技の学習成果を踏まえて、自己に適した「する、みる、支える、知る」などの運動を継続して楽しむための関わり方を見付けている。(ワークシート・定期考査) ・球技の学習に自主的に取り組もうとしている。 ・相手を尊重するなどのフェアなプレイを大切にしようとしている。 ・作戦などについての話し合いに貢献しようとしている。 ・互いに練習相手になったり仲間に助言したりして、互いに助け合い教え合おうとしている。 ・健康・安全を確保している。(ワークシート・授業観察)
2	<p>◆球技：バドミントン「ネット型」【E-(1)イ、(2)、(3)】</p>	7	<p>○知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲームに必要な技術と関連させた補助運動や部分練習を繰り返したり、継続して行ったりすることで、結果として体力を高めることができることについて、言ったり書き出したりしている。(定期考査) <p>○技能</p> <p>〈安定したボール操作〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・狙った場所にコントロールして打つことができる。 ・ペアと連携し、空いた場所をめぐる攻防ができる。(技能テスト・授業観察) 	<ul style="list-style-type: none"> ・合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。 ・自己や仲間の技術的な課題や有効な練習方法の選択について、自己の考えを伝えている。 ・ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面で、自己の活動を振り返っている。 ・球技の学習成果を踏まえて、自己に適した「する、みる、支える、知る」などの運動を継続して楽しむための関わり方を見付けている。(ワークシート・定期考査) ・球技の学習に自主的に取り組もうとしている。 ・相手を尊重するなどのフェアなプレイを大切にしようとしている。 ・作戦などについての話し合いに貢献しようとしている。 ・互いに練習相手になったり仲間に助言したりして、互いに助け合い教え合おうとしている。 ・健康・安全を確保している。(ワークシート・授業観察)

3	<p>◆球技：卓球「ネット型」 (1) イ、(2)、(3)</p>	<p>○知識 ・ゲームに必要な技術と関連させた補助運動や部分練習を繰り返したり、継続して行ったりすることで、結果として体力を高めることができることについて、言ったり書き出ししたりしている。(定期考査)</p> <p>○技能 (安定したボール操作) ・狙った場所にコントロールして打つことができる。 ・ペアと連携し、空いた場所をめぐる攻防ができる。 (技能テスト・授業観察)</p>	<p>・合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。 ・自己や仲間の技術的な課題や有効な練習方法の選択について、自己の考えを伝えている。 ・ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面で、よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返っている。 ・球技の学習成果を踏まえて、自己に適した「する、みる、支える、知る」などの運動を継続して楽しむための関わり方を見付けている。 (ワークシート・定期考査)</p>	<p>・球技の学習に自主的に取り組もうとしている。 ・相手を尊重するなどのフェアなプレイを大切にしようとしている。 ・作戦などについての話し合いに貢献しようとしている。 ・互いに練習相手になったり仲間に助言したりして、互いに助け合い教え合おうとしている。 ・健康・安全を確保している。 (ワークシート・授業観察)</p>
通年	<p>保健分野 第5章「健康な生活と病気の予防」③ 第6章「健康と環境」</p>	<p>「健康な生活と病気の予防」③ ・感染症は、病原体が主な要因となって発生すること。また、感染症の多くは、発生源をなくすこと、感染経路を遮断すること、主体の抵抗力を高めることによって予防できることを理解している。 ・健康の保持増進や疾病の予防のためには、個人や社会の取組が重要であり、保健・医療機関を有効に利用することが必要であること。また、医薬品は、正しく使用することを理解している。 (定期考査)</p> <p>「健康と環境」 ・身体には、環境に対してある程度まで適応能力があること。身体の適応能力を超えた環境は、健康に影響を及ぼすことがあること。また、快適で能率のよい生活を送るための温度、湿度や明るさには一定の範囲があることを理解している。 ・飲料水や空気は、健康と密接な関わりがあること。また、飲料水や空気を衛生的に保つには、基準に適合するよう管理する必要があることを理解している。 ・人間の生活によって生じた廃棄物は、環境の保全に十分配慮し、環境を汚染しないように衛生的に処理する必要があることを理解している。 (定期考査)</p>	<p>「健康な生活と病気の予防」③ ・健康な生活と疾病の予防について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。 「健康と環境」 ・健康と環境に関する情報から課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。 (定期考査)</p>	<p>「健康な生活と病気の予防」③ ・健康な生活と疾病の予防についての学習に自主的に取り組もうとしている。 「健康と環境」 ・健康と環境についての学習に自主的に取り組もうとしている。 (授業観察)</p>
	<p>体育理論【H】 (1) 文化としてのスポーツの意義</p>	<p>3 スポーツは、文化的な生活を営み、よりよく生きていくために重要であることを理解している。 (授業観察)</p>	<p>スポーツの文化的意義について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。 (授業観察)</p>	<p>スポーツの文化的意義についての学習に自主的に取り組もうとしている。 (授業観察)</p>